大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
七月十八日（水）

本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓
廣告料 普通一行 一圓三十錢 特別 二圓五十錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

一般商人の要望で新京に綜合見本市實現せん
內地商人間の機運徐々に熟す

國都新京に於ける諸機構の驚異的發展は隨所に見られるが急激なる人口の增加に伴ふ諸商品の需要は必然的に增大し當地輸入商は種々の仲介機關を通じて商品の仕入をなしつゝあるが、その最も安易な代表的機關である綜合見本市は毎年奉天と大連に一回開かれるのみにて新京商人は常に不便を感じつゝあり、當地に於て開かれる不完全な單獨見本市に於てさへも今年三月より十一回の開催に對して邦商六十六口、滿商二十五口約定高四萬圓以上に上り、一方來る二十四日より奉天に於て開催せられる綜合見本市には招待者を六十四名に限定したるも殆んど全部の商店が參加を希望して居る狀態にてこれによりても當地商人間に於いて見本市開催要望の聲は如何に大なるかをうかゞひ知り得る、この情勢を察知して內地商人間にも新京に於ける綜合見本市開催の機運は徐々に熟しつゝあるものゝ如くである

第五回滿洲見本市
きのふから三日間大連で開催

【大連國通】滿洲輸入組合聯合會主催第五回滿洲見本市は十七日より三日間第一會場大連取引所第二會場商工會議所の兩會場に於て開催されたが三府卅三縣の出品に日滿商工業者に相當の取引が行はれるものと期待されてゐるが、事務所では語る

昭和四年第一回を開催以來逐年盛大を極め出品者數は今年は地方に依り增減はあるが總体では變化はない、回を重ねる毎に滿商側でも見本市の如何なるものかが判り、出品者側では契約履行に信用を重じて來る傾向を生じて居り、當事者としては見本市開催の目的を達することに努力してゐます

尙七月廿四日より三日間奉天に於て開催の豫定である

小賣物價
依然低落

【東京國通】日銀調査＝前月七厘方低落を示した小賣物價は今月も低落を示し調査品目百品中騰貴したものは白砂糖鷄卵木材の三品で、低落品は鮮臺米、馬鈴薯、玉葱、野菜澤庵漬、油類の六品である

延び行く錦州
主要土木建築工事

【錦州國通】錦州は諸機關並に會社工場の新設による人口增加に比例して新築家屋數も今春解氷以來異常の躍進振りを示してゐる、現在工事中のものは金額にして約五十萬圓に上り昨年同期に比し四倍である、今年上半期に錦州に移入せられたるセメントは九貨車の五四〇〇袋（一袋五〇キロ）で近日移入の三貨車を合すると六六〇〇袋、昨年一ヶ年間の七五〇〇袋に比較すると今年上半期のみで九割に及んでゐることになる、主なる建築

△諸機關側

軍部側＝軍部側建築は昨年で殆んど完了し本年上半期は昨年同期の約三分の一金額四十萬圓

滿鐵側　社宅　一四棟
奉山鐵路局　社宅　一一棟
錦縣郵便局工事金二萬圓（未着工）
錦州日本小學校講堂　工事費　二萬圓

△民間側

商業市場　六〇、〇〇〇圓
電燈廠宿舍　二〇、〇〇〇圓
棉花會社
木村土地會社　四〇、〇〇〇圓
經營貸家　一〇〇、〇〇〇圓

以上の外滿洲國人側も大馬路附近を始め多數に上り二十五件百二間であるが、大馬路附近の建築は總て店舖向きのもので最近頓に增加して來た城內より進出の商人の需要に應ずるものである

六月中對滿支貿易概算
大藏省發表

【東京國通】大藏省發表、六月中對滿洲國、關東州、中華民國及び香港貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	四五、二九七
輸入	三〇、一六七
出超	一五、一三〇
一月以降累計出超	七〇、九四〇

即ち前年同期より一千五百六十八萬八千圓の出超增加である

稻畑大阪商議會頭辭任

【大阪國通】大阪商工會議所會頭稻畑勝太郞氏は、會頭辭任を申出た、後任會頭には片岡安、栗本勇之助　安宅彌吉森平兵衛の諸氏が有力である

日銀週報

【東京國通】日銀週報左の如し（單位千圓）

發行兌換券	一、一一二、七五一
正貨準備	四五五、九九八
保證內譯	
公債	二八六、〇四九
政府證券	五三、九九七
證券	五四、七九六
手形	二六三、九八〇

日本側汽船會社は旅客の吸收に熱中
米埠頭人夫の罷業で貨物不振

【東京國通】北米太平洋沿岸の埠頭人夫のストライキは遂にサンフランシスコ全市に交通機關のゼネストを招來し、事態は益々深刻化する一方であるが、之が直接の打擊を蒙る日本側汽船、北米貨物航路はニューヨーク線を除き、發端以來既に二ヶ月余に亙つて居るために往復とも收貨難にあるので、郵船シアトル線はカナダ、バンクーバーに陸揚げしカナダ大平洋鐵道を利用して僅に對策を講じて居る、ストライキの中心地たるサンフランシスコ線は貨物は積取り陸揚げ、共に全然絕望となり、十六日ロスアンゼルスを出帆した龍田丸の如きは貨物を斷念して旅客に全力を集中して居り、又二十六日サンフラシシスコ着の淺間丸も既に事態の解決難を見越し貨物輸送に期待せず旅客收入を以て採算をつけて居るために別段の損害を蒙るとも豫期して居ない

訥河、黑河間
國道工事着々進捗

【奉天國通】訥河黑河間の國道新設工事はその後江省軍及び邦人自衛團員の警備によつて着々進捗し、新設道路及び架橋工事等も豫定通り順調に完成しつゝあり、今後特別の支障無き限り本月末までには全工程の竣工を見る筈で、之が完成の曉は交通は勿論地方治安維持上又特產物輸送上多大の利便が齎される譯けで各方面より期待されて居る

圖們に新事業
金融會社と魚菜市場
各系統が入亂れて經濟戰

【圖們國通】當地に於ける商工界の新事業は＝大別＝して淸津系統、雄基系統、これに北鮮に緣故を有する內地資本家の三系統に分類することが出來るが、地理的關係から北鮮系統が最も活躍して居るものゝ如くである、即ち淸津系統の金融會社も近く設立されんとし目下當局で發起人の身元、資力等の調査を急いで居る趣きであるが、これも早晚許可される模樣であり、これに對して雄基系統の魚菜市場の設立も既に領事館方面の手續を了した模樣であるがこれには別方面より競願の計畫もあると傳へられ許可までには相當迂餘曲折は免れまいがいづれにせよ設立される事は事實でこれが＝實現＝の曉には倦怠的兆候を現した圖們立直しの基礎的材料となるものとして各方面から期待されて居る

世界經濟界の動向
經濟機構に新舊二つの型がある（下）

如何なる程度まで金融資本を排擊し利潤及び地代を廢止し又は制限すべきかは明かでない、ナチス國家が超階級、汎民族國家であり、中間層「國民」國家であることはファシスト國家と異ならない、「組合」國家又は「會議」國家として如何なる＝形態＝を具へるかは未だ詳かでない、以上の如く觀じ來れば新舊二型況んや二種の經濟機構は甚だしく接近し、ただ新型二種のそれは暴力革命又は直接行動による一黨派の獨裁政治の下に赤軍、黑シャツ軍、褐色軍の如き私兵を蓄へ、ゲ、ペ、ウ又はオヴラの如き秘密警察を具へ、恐怖と强制とに俟たなければその實行が期せられない、今や世界經濟は經濟國際主義より經濟國家主義へと移り、前者は國際協調主義世界經濟主義であり、後者は國家自給主義、經濟孤立主義であると云はれてゐる、けれども元來經濟國際主義は國際的自由主義であり世界的個人主義である、重商主義より經濟國際主義へと移つて重商主義は軍國的經濟主義となり、それに代る經濟的國際主義は資本家的國際主義であり、當然帝國主義と化して世界大戰を生み、帝國主義は軍國主義と資本主義とが結んだ新重商主義であり帝國主義より經濟的國家主義へと移るべきは＝當然＝であらう、然らばソヴイエト經濟は如何といふに、經濟的、資本家的國際主義に反對して起つた勞働者國際主義であり、他は勞働者國際主義に反對して起つた經濟的國家主義である、一はプロレタリア帝國主義よりブルジョア帝國主義へと化すべきはこれ亦當然であり、しかも一は國際資本主義より國家社會主義へと化し他は組合國家主義より國民國家主義へと化しつつある、かく觀じ來れば新舊二型、況んや左右二極は著しく接近し、何れみな經濟國家主義を基調とする帝國主義である、將來諸國民は國際上に於ける經濟的地位を意識し世界經濟の機構を改革すべく力むるならば、必ずや國民經濟主義を基調とする國際經濟主義が＝建設＝されるであらうここにいふ國家經濟主義は今日の經濟國家主義でなく從つてここにいふ國際經濟主義は昔日の國際經濟主義でない

日滿小爲替交換約定（一）

日本國遞信省及滿洲國交通部は兩國間に小爲替を交換することを希望し左の諸條款を協定したり

第一條　約定の目的　日本國と滿洲國との間に小爲替の常時交換を爲す

第二條　金額の表示、換算割合　小爲替の金額は双方とも日本國通貨圓及錢を以て之を表示す
滿洲國郵政廳は自國通貨に依る爲替金の受拂に付適用すべき兩國通貨の換算割合を定む

第三條　金額の制限、料金　小爲替の金額の制限及爲替料金は兩締約國郵政廳の協議を以て之を定む特殊の取扱に關する料金は自國の內國郵便爲替業務に於ける類似の取扱に對する料金を超過せざる範圍內に於て其の取扱の請求を受理する國の郵政廳之を定む

第四條　受取人及拂渡局の指定　小爲替の差出人は小爲替證書に受取人及拂渡局を指定するものとす但し其の持參人をして爲替金の拂渡を受けしめんとするとき又は隨意の郵便局に於て拂渡を受けしめんとするときは其の指定を省略することを得

第五條　拂渡濟通知　小爲替の差出人は爲替差出の際其の拂渡濟通知を請求することを得

第六條　小爲替證書の送達　小爲替證書は差出人に於て之を受取人に送達するものとす

第七條　小爲替の權利の讓渡　受取人を指定したる小爲替の權利は任意に之を讓渡することを得ず、但し拂渡國郵政廳に於て線引に依る銀行への讓渡を認むるときは此の限に在らず

第八條　小爲替證書の有效期間　小爲替證書の有效期間は其の發行の日より六十日とす
前項の期間は交通不便の地方に付ては兩締約國郵政廳の協議を以て之を延長することを得、拂渡局に於て小爲替金の拂渡を遲延したる爲經過したる日數は有效期間に算入せず

第九條　再度小爲替證書拂戾　小爲替證書の有效期間を經過したるとき又は小爲替證書を亡失、毀損若くは汚斑したるときは差出人又は受取人に於て再度小爲替證書の交付又は小爲替金の拂戾を請求することを得

第十條　責任の範圍　小爲替と爲す爲拂込みたる金額は拂渡國の內國規則に依り正當に爲替の拂渡を了する迄差出人に對し之を保證す但し證書の有效期間滿了の日より三年の期間內に前條の請求なきものは振出國郵政廳に確定的に歸屬す

第十一條　責任の決定　前條の責任は拂渡國郵政廳が拂渡を正規の手續を經て爲したることを證明し得ざる場合を除くの外振出國郵政廳に於て之を負擔す
虛僞の小爲替證書に對する拂渡又は重複の拂渡の場合に於て責任を決定し能はざるときは兩締約國郵政廳に於て平等に其の損害を負擔す

第十二條　料金の割當　振出國郵政廳は自國に於て徵收したる爲替料の內拂渡國郵政廳に支拂ふべき手數料として拂渡小爲替證書の金額の千分の一に相當する金額を之に割當つるものとす

第十三條　計算　各締約國郵政廳は小爲替の交換に依り生じたる借高を相互に支拂ふ

第十四條　業務の一時停止　各締約國郵政廳非常なる事情に因り小爲替業務の全部又は一部を一時停止するときは其の旨を他方の郵政廳に通知すべきものとす必要なるときは電信に依る

第十五條　施行規則　兩締約國郵政廳は本約定の施行に必要なる細目手續を協定することを得

第十六條　約定及施行規則の本文　本約定及其の施行規則は日本文及漢文を以て各二通を作成す日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にしたるときは日本文に依り之を決す

第十七條　約定の實施　本約定は兩締約國郵政廳の協議を以て定むる日より之を實施し且締約國郵政廳の一方が之を廢止せんとする旨を他方に通告したるときより尙六月間引續き効力を有すべし

日滿悲曲 生命線を行く（上演上映）
（二百三十一）　國友雄吉　（荒川芳三郞畫）

あなたのお顏が――氏家の家から暇を取つて以來、お愛はもう、何處へも奉公に行かず、この瀬野川の實家で暮して居たのである。

けれども雨につけ風につけて、忘れられないのは茂彥の、母なき寂しい姿であつた。彼女は、今でも何かといふとすぐ、口ぐせのやうに「駒込の坊ちやんが〳〵」と言ひつゞけて居るのであつた。

今日も今日とて、ちやうど雨降りの退屈に苦しんで居る處へ、心易くしてゐる近所のおかみさんが遊びに來た。そこで、早速おかきを燒いたりして四方山話しのうちに、例に依つてまた「駒込の坊ちやん」が出てしまつた。

「その話なら、もう耳にたこだわ」といつたやうな相手のおかみさんの素振りなんかには、一向にお構ひなしで、話の蒸し返しをやつて居た。

さつき市子の耳に入つた話し聲といふのは、それであつたのだ。

やゝ暫らく、戶口に立つて聽いてゐた市子は、もう堪まらなくなつて來た。

「御免ください――御免ください――」

その聲で、お愛はハタと話を止めた。

「はい、どなた？」といつて急いで戶口を開けてみると、雨にしよぼ濡れた盲の女が立つて居た。それには、ちよつと驚いたが、しかし、只の乞食とよりは思へなかつたので、ちやうど、いま燒いて居たおかきと、それに銅貨を二つ三つ添へて、

「さあ、上げますよ」といつて差出した。

それを好い機とでも思つたものか、近所のおかみさんは、裏口から、そこ〳〵に歸つて行つた。

市子は與へられた物に、手を出さうとはしなかつた。

「あのう――ちよつと、お訊きしたいんですが――」

「なんですの？？」

お愛は、多分、道でも敎へてくれと、言ふのだらうと思つてゐた。

「あのう――もしかとちらは、駒込の氏家さんと、お近づきのお家ではないのでせうか」

「えッ」といつて、意外の問をうけたお愛は、驚いて市子の顏を見直した。

「あちらで、雨宿りをさして頂くうちに、不圖お話を承はつたものですから――」

ぢつと市子の姿から、眼を放さなかつたお愛の顏に、見る〳〵血が動いた。そして、何んと思つたか、市子の袖に手をかけた。

「まあ、兎に角、お這入りなさい、そこでは話が出來ませんから――」

市子は、確んどうする間もなかつた。お愛のためにズル〳〵と家の中へ曳ぱり込まれて了つた。

「さあ、まあこちらへ」と、お愛は市子の手を取つて、上り端のところへ腰をかけさせた。

彼女の眼は思ひ遣りの潤にうるんで居る。

市子は、兩手を膝の上に揃へて物思はしげな風情で、やゝ俯向き加減になつて、腰をかけて居る。

その姿に、なんとも言へない、いぢらしさがあつた。それが、お愛の心を惹いた。

彼女は、その時まだ市子を、只氏家家の由緣の女位に思ふてゐたのである。それで溫かいお茶の一杯でもと思つて土瓶の茶を茶碗に移しながら、懷しげ〳〵と市子の橫顏に視入つて居た。

そのうちに、彼女は、たう〳〵堪らなくなつて來た。

「奧さま！――あなたは、坊ちやんの、お母さまではございませんか――」

「いゝえ、きつとさうですわ。あなたのお顏が、坊ちやんに、そつくりなんですもの」

お愛は、そこに泣き伏してしまつた。

市子はハツと顏を振り上げた。その顏は死人の樣に蒼白かつた。

對米國外交方針 依然變更の要なし

齋藤大使から重要報告聽取

對米國策具体案調整を急ぐ

【東京國通】廣田外相は齋藤大使の報告に基いて今後の對米國策具体案調整を急ぐと共に岡田首相、林陸相、大角海相等へも齋藤大使より同樣の報告を行はしめ、陸海軍部當局とも聯絡をとり、具体案決定せば之を閣員に提示し、十月歸任の齋藤大使の新訓令として之を携行さす筈であるが齋藤大使の報告に依るも外相としては從來の對米外交の根本方針は變更の理由ないとの信念を固めたやうである、即ち廣田對米外交については他列國間に對すると同樣萬邦融和の根本方針で平和工作を進める

一、我對滿工作の實質に關する誤解は滿洲國が立派に發達し我東亞政策の公正妥當なることが實證されゝば根本的に解消さるべし

一、日米間の平和維持上或る種の共同工作は必要なるべきも所謂條約政策等は未だ時期尚早で寧ろ個々の場合の案件に就き友好關係の增進に努める

一、其他經濟關係、文化工作等に即して現實に日米共同利益の增進を圖り、國民的理解を深む

米の對日軍縮態度 現行條約延長を希望

齋藤大使、外相への報告內容

【東京國通】齋藤大使が廣田外相との會見に於て報告した米國の對日態度並に對軍縮態度の一般情勢は大体左の如くであると見られる

一、次期軍縮會議に對する米國政府の準備は未だ具体案調整の運ひに到達してゐないやうであるが日本海軍の希求しつゝある軍備均等權を無條件に確認する寛容を示さず依然現行條約の延長の上に於て新條約の作製せらるべき事を期待してゐるやうである

一、日米關係は過般の廣田、ハル覺書交換によつて明らかにされた如く兩國政府間には外交々渉に依つて解決し得ざるが如き問題は存在しない、據つて將來具体的問題が生じた場合は友好の精神を以て交渉し之を解決すればよい譯で米國官邊では日米關係の調整には廣田ハル交換メッセーヂに立脚して行けばよい、從つて今更不戰條約の如き締結の必要はないと考へて居る

一、米國人の滿洲問題に對する態度には最近著しい變化が見られるに至つた、之は滿洲國が漸次健全なる發達を遂げつゝあるに原因するものと觀られる、米國有力者中に既に滿洲問題は解決したと見るものが多く只米國人の商業上の利益が滿洲國內で擁護さるべきことを主張するばかりであるとの態度を採るものが多くなつた事は注目すべきである

一、近時日米間に互惠協定を締結せよとの聲があるが日米間は貿易のバランスがよくとれて居るから之に互惠制採用の必要はない

日米間國交は

廣田ハルメッセーヂで充分

＝齋藤大使歸朝談＝

【橫濱國通】齋藤大使は夫人令孃と共に十七日午後秩父丸で歸朝したが船中で記者に語る

丁度三年半振りの歸朝だ、大統領と最後にお會ひした時には唯お別れの挨拶をしたゞけで特別のメッセーヂ等は託されなかつた、岡田內閣成立はホノルルに入港の前日に聞いた、ホノルルで新聞記者に大分質問されたが日本の外交政策は內閣が變つても何等變更されぬ旨力說して置いた外相のアメリカに於ける評判は非常に良い、昨年自分の代理大使時代と現代と比べるとアメリカの對日感情は頗る好轉して居る、之は事變以來多數のアメリカ人が滿洲國へ視察に出かけ彼等が一樣に滿洲國が立派になりつゝあることを話すのだから當然のことだ、廣田ハルメッセーヂ交換に就てハル長官はもつと意味を含めた心算だつたが大分ドラマチックに響いたらしいと笑談交りに話されたが氏はこのメッセーヂ交換に日米外交關係の根幹を置く心算だ、と斷言されて居る

滿洲事變以來特に氣がつくのは外國人が日本に對して敬意を表して來たことだ、在米邦人等も母國は大國だと言ふ氣持を持ち始め日本語の勉强等を盛んに始めて居る、船中でもアメリカ人から賴まれて日米關係に就ての講演をさせられた、アメリカ人の日本研究熱が旺になつたことは顯著だ、次に軍縮會議に對するアメリカの態度を觀るに海軍當局の案が出來たゞけで未だ國務省と打合せてアメリカの正式な案とはなつて居ないやうだ、最後に日米間の國交には廣田ハルメッセーヂで充分で不可侵條約とか不戰條約とか云ふものは必要がない

尚大使は東京に暫次滯在の上滿洲國視察に赴く豫定で歸任は多分十月頃とならう

英米、英佛間の紛糾

豫備會商前途多難

英米夫々局面打開

【ロンドン十六日發國通】海軍豫備交涉中斷に就いては、英米兩國政府が帝國政府專門委員のロンドン乘込み遲延を表面の理由に掲げ豫備折衝の停止は會談の行詰りを意味しないと陳辯頻りに努めて居るが、英國政府が所謂巡洋艦七十隻充實案を携げて强硬態度を示したゝめ英米兩國間の會商が先づ行き詰りに陷り又潛水艦問題で英佛兩國の交涉が停頓に歸した事は蔽ひ難い事實である、從つて英、米、佛三國政府は英佛會商の結果豫想される歐洲政局の再轉を利用し、豫備折衝の中斷期間中に何んとか局面打開を圖る方針と解される、九月中旬ジュネーヴに開かれる事となつた軍縮幹部會にも海軍問題が持出されるものと觀られ米國政府の軍縮代表ウイルソン氏の十六日ロンドン乘込みも此の意味で特に注目されて居る、一方マクドナルド首相は靜養のためカナダに赴いたが英國政府の大建領案で釀成された英米兩國間の惡感情を一掃するためル大統領と會見、所謂ラピダン會商の故智を用ひて海軍縮少會議の地均し工策を圖るだらうとの觀測が益々有力となつた

交涉打切りと 英外務省コンミユニケ

【ロンドン十六日發國通】日英米三國政府は海軍豫備交涉を一旦打切り、來る十月更に續行するに決し英國外務省は十六日午後十時次の如きコムミユニケを發表した

過般來ロンドンに於て日本大使と英國政府閣僚並ひに日本大使と米國政府代表との間に海軍々縮會議手續問題に就き討議が遂げられつゝあつたが來るべき十月頃日本政府が該目的のため專門委員を派遣するまで日本代表との間にその他の海軍問題につき何等會談が行はれぬものと豫想さる

關係閣僚間で 政務官の割當決定

政、民各九、貴院六

【東京國通】政務官振當は岡田首相、床次遞相、町田商相等の協議の結果左の通り決定した

一、黨出身大臣の下には大体其黨より政務官を採ること即ち遞信、農林、鐵道を政友會より文部、商工は民政黨より採ること

一、黨外大臣の下に配する政務官は大体現狀維持とし外務省は次官は政友會、參與官を民政黨、拓務省は政務次官は民政、參與官は政友、內務省は次官、參與官共貴族院、陸海軍は政務次官は貴族院、參與官は政黨より司法省は次官、參與官共貴族院一名、政黨一名とす、大藏省は次官、參與官中一人を貴族院より他の一人を政黨より割當つ

【東京國通】政務官比率は政友九、民政九、貴院六と決定した

海軍臨時異動

【東京國通】海軍では十七日附部內限りの公報を以て左の通り臨時要港部司令官の更迭を發表した

軍令部出仕中將　松山茂
任舞鶴要港部司令官
同　堀悌吉
任鎭海要港部司令官

尚舞鶴要港部司令官百武源吾、鎭海要港部司令官市村久雄兩中將は大演習に際し他の任務に服する筈である

國府外交部 察哈爾に辦事處設置

【南京十七日發國通】外交部は近く察哈爾に外交特派辦事處を設け、岳開先を特派員に任命するに決定した

顧孟餘彈劾事件で 國府內部紛糾

汪精衞虐の一手段

【上海十七日發國通】汪精衞虐めの意味を多分に含めて監察院の提起せる鐵道部長顧孟餘の彈劾案は政界に意外に大きな反響を呼び起し、中央政治會議では去る十二日の會議に於て監察院の彈劾手續き變更の決議を行つて之に對抗しゐるが、斯爾來各方面の注目を集めてゐるが、昨日南京より來滬せる汪精衞は之に就いて大要左の如く語る

監察院彈劾法によれば一切の彈劾案は之を懲戒機關に移す迄其內容を發表し得ない事になつてゐる、然るに顧孟餘事件に就いて監察院委員等は時前に既に彈劾案の內容を發表してゐる、斯くては公平穩當なる結果を求める事は不可能だ　今回の中政會の採つた行動は中政會の立場として權限內に行ひ得る當然の處置である　尚本事件に端を發する行政院各部の總辭職に就いては先週辭表を取纏めたが國府へは提出するに至らなかつた、顧孟餘も于右任も一兩日中に歸京の模樣である

彈劾案には申辯書 顧鐵道部長語る

【北平十八日發國通】平綏線材料購入に絡まる不正事件に關し監察院から彈劾案を提起された鐵道部長顧孟餘氏は十八日午前零時卅五分發列車でコッソリと北平に到着したが其際支那側記者に左の如く語つた

自分の來平は避暑の爲に過ぎない、西山で約二週間休養の上再ひ南下する、彈劾案に就いては既に申辯書を提出してあり、其他に再ひ意見の發表はしない、自分は未だ辭職してはゐない、行政院の總辭職云々に就いては何も聞いて居らぬ

尚氏は十八日何應欽氏を訪問の上西山に落着く筈である

敗將馬仲英 ソ聯領へ遁入 抑留さる

【南京十七日發國通】新疆省の敗將馬仲英は十日ソ聯領に遁入し、武裝を解除され抑留されたがソ聯官憲は政治犯人として取扱ひ支那側の引渡し要求に對し之を拒絕した

ウ和蘭代表歸國

【バタビア十八日發國通】ウイヘルス和蘭代表は十八日發のインドブール號で歸國するが代表部にはジャバ銀行副總裁で留守中の總裁代理となるミッチエルソン氏が代理として代表部入りする筈である

オランダ側回訓來週着 日本代表部樂觀

【東京國通】日本代表部はオランダ側が回訓を得て日本側に呼ひかけて來るは來週になるであらうと觀測して居る

本國と蘭印間に意見不一致 蘭印代表部內紛糾

【東京國通】豫定されて居た賜暇歸朝ながらウイヘルス氏が會議半ばで歸國する事は奇異に觀られウエレンスタイン氏が會議を前に歸國した事、其他各種の情報によればオランダ代表部內は內面的な不一致に惱んで居る模樣が觀取され、殊に最近本國政界の不安化と蘭印にあるオランダ商社と本國の政治家筋との蘭印貿易に關する意見や利害が必ずしも一致せぬ事等の問題で首席代表ランネフト氏の立場は頗る苦しいものと觀測すべき材料がある

林式部長官・樞府入後任 松平式部次長

【東京國通】林式部長官の樞密顧問官親任に伴ふ後任は、松平式部次長を昇任せしめる事に決定、十七日任命發表された

任式部長官　式部次長　子爵　公平慶民

チチハルの發展に 二千キロ發電機增設

【チチハル國通】チチハル市の發展は目覺ましく日人の數も早や四千を突破するに至り從つて電力を用する工業等も漸時勃興するに至つたが、現在チチハル電燈廠の發電能力一六〇〇キロでは恐らく今年末には送電に不足を來すに非ずやと懸念されて居る爲、電燈廠に於ては發電機增設を計畫し過般來中央銀行當局と打合せ中の處、此程漸く增設と決定した、新發電機は二千キロの能力を有し、南滿電氣の手により總經費六十萬圓を要するもので、竣工は明年六月頃の豫定である

張學良も自覺したか

【奉天國通】某所への情報によれば張學良は滿洲事變以來失地恢復を名として凡ゆる手段を講じ、反滿抗日工作を續けて來たが其後國際聯盟の不承認決議をも尻目に着々建設工作を進め建國以來二年以上にして早くも其健實振りを見せ、財政の如きも大同二年度に於て二千數百萬圓の歲計剩餘金を出した事であり、流石の張學良も失地恢復の實現は至難なりと見極めをつけたるものゝ如く、今後徒らに反滿抗日工作を繼續するも唯莫大なる經費を要するのみで實質的には何等效無き爲今回反滿抗日工作を打切る事となり、既に密使を滿洲國內に派し救國會を始め連繫ある各匪團に對し天津へ代表派遣方を命令したと言はれてゐる、而して右救國會並に各匪團は天津集合後張學良軍に編入される豫定であると

吉林東北政治工作完了 爾後は各縣善後委員會で擔當

【吉林國通】滿洲國建國史の重要なる一頁を占める東北地方の政治工作は漸く完了、最後の工作班たる花田事務官一行も現地を引揚げ十六日吉林省公署へ歸還した、駐哈通絡處も今月中に閉鎖する豫定である、後は各縣に善後委員會を組織、各縣長を委員長として之に當ることゝなつた

再渡航と呼寄せは 將來も差支へない

ブラジルの對日移民制限方針

【ブラジル十七日發國通】新憲法の實施により我對ブラジル移民は著しく制限されることゝなつたが、右に關聯し今年中には渡航の計畫であつた者のブラジル渡航がどうなるか一部に憂慮されて居たが、ブラジル側では今年中は日本との移民契約に基づき從前通り入國せしめる方針で將來も再渡航者及び呼寄せは入國者數に數へないと云はれて居る

投資事業公債法 けふ公布さる

特別市等は認可を得起債可能

滿洲國の投資事業公債法は十八日附をもつて公布され、これに伴ふ康德元年度投資特別會計追加豫算は昨報の通りであるが更に特別市その他の公共團体にしてその事業收入を以つて元利償還の可能なるものについては必要に應し政府の認可をうけ起債をすることが出來る事となりこれも同十八日左記の通り公布された

投資事業公債法

第一條　政府は公共團体に對する事業資金の貸付、特別の法令に依り設立せられたる法人に對する出資其の他の投資に充つる爲二千五百萬圓を限り漸次公債を發行し又は借入金を爲す事を得

外國貨幣を以て前項の規定に依り公債を發行する場合に於ては發行當時に於ける爲替相場を標準として財政部大臣の定むる金額を以て其の發行額とす

第二條　前條の規定に依る公債の利率、發行價格、元金の償還、利子の支拂其の他公債發行に關する事項は財政部大臣之を定む

第三條　第一條の規定に依る公債又は借入金は投資特別會計の負擔とし之に受入れ處理するものとす

附則

本令は公布の日より之を施行す

ソ聯機の不法行爲に 滿洲國嚴重抗議

謝大臣から北滿特派員に指令

ソ聯の軍用偵察機一台が十六日午後一時ごろ突如滿ソ東部國境ボグラニチナヤ上空に飛來し同地方一帶の地勢を撮影した不法行爲に對しては十八日謝外交大臣から哈爾濱駐在露西亞總領事に嚴重抗議するやう北滿特派員に對し文書で指令した

【ハルビン國通】ソ聯飛行機が十六日滿ソ東部國境ボグラニチナヤに飛來し約四百米の低空飛行で同地帶を撮影した不法事件に關し北滿外交特派員施履本氏はソ聯總領事スラウスキー氏を通じて口頭を以てソ聯政府に嚴重警告的抗議を發した、他方下村事務官は十七日午前十時五十分發列車で新京に向つた

ソ聯の搾取に

外蒙青年同盟遂に奮起す 獨立政權確立を劃策

【チチハル國通】當地着情報によれば、目下外蒙獨立に重大役割を演じつゝある蒙古青年同盟は滿洲國の建國、內蒙の獨立運動等國際情勢の變化に刺戟され、一方漸く露骨となれるソ聯の搾取的壓迫に對し反感を續けゝある爲、委員は遂に自覺し惡夢より醒め速かにソ聯の手を脫し民族自決の主義に基き完全なる外蒙獨立政權を確立すべく、目下極秘裡に劃策中なる爲に、ソ聯の極東積極政策の前途に多大なる暗雲が投げ掛けられるに至つた

その日く

□ 八月一日から日滿小爲替交換開始、兩國親善の度いよいよ密

□ 海軍機八十機今秋訪滿飛行、空の偉容を認識さして貰くこと最も適切

□ 阿蘇、久しぶりに大爆發、北陸は水、九州は旱天にこの慘事

□ 傳染病棟行きの道路凸凹激しく病者却つて症狀を加ふるものあり、國道局の一考を切望

人事往來

▲桑名大佐(步兵第〇〇聯隊)十七日午後四時來京吉林へ
▲植木壽雄氏(特務部囑託)十七日午後四時三十分發大連へ
▲フランシス、デ、クロアッセ氏(佛國著名劇作家)同上大連へ
▲蜂谷輝雄氏(奉天總領事)十八日午前六時來京奉天より
▲太田知庸氏(營口總領事)同上營口より
▲醇親王(滿洲國皇帝御父君)十八日午前七時御着天津より
▲溥任氏(皇帝御令弟)同上御着天津より
▲後宮少將(關東軍特務部)同上大連より
▲アルトゥル、プラギンスキー氏(ソ聯外交傳書使)十八日午前九時發大連へ
▲川村黃堂氏(伊斯蘭協會總裁)同上奉天より
▲ステファニス氏(米國農務省)十八日午前八時三十分來京哈市より
▲マックミラン氏(同)同上

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊 [illegible]
同先物 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲米棉　現物 七月限 九月限 十月限 十二月限 一月限 三月限 五月限 [illegible]

▲上海標金　昨日引値 高値 安値 本日寄 歩値 [illegible]

▲上海日本向 [illegible]
▲上海倫敦向 [illegible]
▲上海紐育向 [illegible]
▲大連金鈔票 現物 七月二十八日限 寄付 歩値 [illegible]
▲大連上海向 引値 高値 安値 出來高 大連鈔票對銀大洋 現物 [illegible]
▲大連煙台向 [illegible]
▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式　大株新 大紡新 鐘紡新 同 [illegible]
▲同短期　大株新 鐘紡新 東新 日產 [illegible]
▲大連株式 [illegible]
▲大阪三品　五品 先限 [illegible]
▲大阪棉花　當限 八月限 九月限 十月限 十一月限 十二月限 先限 [illegible]
▲橫濱生糸　當限 先限 [illegible]
▲大阪期米　現物 當限 先限 [illegible]
▲仁川期米　當限 中限 先限 [illegible]
▲大連特產　當限 中限 先限 [illegible]

新京市況

大豆　袋込 七月限 八月限 九月限 十月限 十一月限 [illegible]
豆粕　現物 [illegible]
豆油　現物 [illegible]
高粱　現物 九月限 十月限 [illegible]
小麥　現物 八月限 九月限 十月限 十一月限 [illegible]
特產 大豆 高粱 包米 [illegible]
錢鈔 鈔票對金票 現大洋對金票 [illegible]

フラフラと氣迷ひ 年增女萬引を働く
昨日消費組合賣場の出來事
その場で逮捕さる

錦町五丁目一番地竹藤ツキ(三四)―假名―は十七日午後四時ごろ西廣場消費組合で買物中店員の隙に乘じホワイトオーズ鑵詰二鑵時價一圓五十錢を萬引逃走せんとしたところを發見され新京署に突出された同署で取調べたところなんの計畫もなく發作的に盜んだことが判明し說諭の末放還された

苦力轢かる

十八日午前六時四十分ごろ東五條通專用本線踏切の西方二十メートルの個所で高砂町二丁目井上組新京出張所苦力劉相成(五一)が工事現場に行くべく線路を橫切らんとした際構內で入換作業中の機關手小村寅松(四三)同助手山崎常雄(二五)の運轉する機關車に轢倒され即死した、屆出に接し新京署で檢證の上井上組に引渡した

新京ハルビン間の 定期航空增發
南部線旅客の便宜を計り

今回の水害による鐵道故障の爲一般旅行者の一方ならぬ不便を蒙つてゐるに鑑み、滿洲航空會社は明十九日より當分の間新京、ハルビン間の定期航空を更に火、木、土、日に於て一往復宛增發し、一般旅行者の便宜を圖ることゝなつた從つて今後暫く新京ハルビン間は毎日二往復となる譯で新京發は午前七時半及び正午の二回である

簡閱點呼の 豫習出席者が少い

鄉軍新京第一分會では既報の如く去る十五日から十八日まで毎日朝は午前六時より

▲夜は▲午後七時三十分より室町小學校校庭で本年度簡閱點呼令達者に對して豫習を行つてゐるが參集するものは約半數、未入會者比較的多く術科は未教育者に偶々銃の操法を知らざるものあるも概して良好の成績を擧げつゝあり學科は軍事的常識涵養の程度なるに概して不良であると、本演習は鹽見分會副長專ら計畫實施の任に當り演習執行官は宮原理事で聯合分會長は岩坂氏代理し役員幹部熱心に指導誘掖をなし參集者も僅か二時間であるが宛然軍紀軍律の下に營內に在るの觀がある、兵事事務取扱官署からは當事者たる兵事主任が出て相變らず義務者の指導啓發に熱をあげてゐる、尚第二分會では同一場所で十九廿日の兩日午後六時から、第四分會では廿三、廿四日の兩日午後四時から新京商業學校で豫習を實施すると、分會當事者の熱心に比し參會者の誠意十分ならざるの感あるは洵に遺憾で本年點呼令達者は奮つて豫習に馳せ參ずるがよい

▲殊に▲本年から豫習出席者は赤布を會員徽章の下部に附けることになつたので服役義務履行の狀態が明徵となるわけである

新京稅關は 九月一日開設
これで不便不滿が除かれる 場所は大和ホテル橫

從來內地から發送された新京宛小包郵便は大連を通關、大連稅關で査定を受け課稅されてゐたため新京の受取人が課稅に對する不滿などがあつても稅關が遠いため要領を得なかつたこの缺陷を是正し受取人の便宜を計るため今年九月から新京に稅關を設置しその衝に當らしめることとなつた稅關事務開始は九月一日ごろの豫定で事務所は現在大和ホテル南側富士町一丁目に建築中である、なほ新京稅關が設置されれば今までの不便不滿は當然取り除かれるので各方面から喜ばれてゐる

皇帝御父君 醇親王御來京

天津英租界に御閑居中の滿洲國皇帝御父君醇親王には三年振りに皇帝に御對面のため、四格々、五格々皇弟溥任氏、存侍衞官、御同伴、井上宮內府保安科長石丸、爵兩侍從武官その他隨員の案內で十八日午前七時新京驛に御着遊ばされた、驛頭には鄭總理以下各部大臣並に工藤侍衞官長、高山署長ほか日滿顯官多數出迎へ、親王には貴賓室で御小憩の後宮內府より御差廻しの自動車で宮內府へ向はせられた(寫眞は新京驛貴賓室に於ける醇親王左より溥任氏醇親王第四皇妹第五皇妹)

凌源縣水害狀況

【承德國通】降り續く豪雨による凌源縣の被害狀況は左の如し

增水	一五尺
溺死	一一人
家畜	四〇頭
浸水家屋	四〇〇戶
損害	約一萬五千圓(耕地を除く)

尚耕作物も浸水のため收穫の見込みなく、水は漸次減水に向ひつゝあり

鐵嶺縣下 豪雨被害情況

【奉天國通】鐵嶺縣下に於ける豪雨による農作物の被害狀況を見るに六月十八日四四、九ミリの豪雨以來各河川增水し耕地の浸水約五千町步と言はれ、その中三千六百町步は全く絕望視され、播種播變へをなさざる限り收穫絕無の所多く、その後連日の降雨に加へ本月八日に約十二時間に六九、二ミリの豪雨あり又復各河川氾濫せるため本年の同縣下農作物收穫は著しき減收の見込みである

吉林省各縣 水害狀況

【吉林國通】今回の水害による吉林省各縣の被害は尠からざる見込みなるも交通通信の杜絕せるため詳細知るを得ず一部判明の分は既報の如くであるが尚其後省公署に達した各縣水害狀況左の如し

△磐石縣 橋梁流失六、水田浸水二〇〇天地畑五〇天地人畜被害死亡六、行方不明十四、牛十五、豚八四溺死、家屋流失一〇、浸水四〇〇

△楡樹縣 一般狀況大同元年度の洪水時に比し遙かに被害多し倒壞家屋一〇〇〇戶橋梁破損五〇、收穫不可地一〇萬天地、溺死者五

△五常縣 拉林河は兩岸十里莫勒忠河は七里氾濫浸水、鐵路破損一一ヶ所、浸水田畑四萬晌

△德惠縣 二、三、四、五區一帶悉く浸水、田畑の浸水、家屋倒壞、人畜損害妙なからず

△賓縣 第四區農耕地の浸水六〇餘天地、五區三十餘天地、その他の被害判明せず甚大の見込み

海拉爾河 いよいよ氾濫

【ハイラル國通】增水を懸念されて居た海拉爾河も十六日頃から氾濫し哈克札羅木特間の鐵路は益々浸水の危險に脅かされて來たので海拉爾驛工務區は萬一を慮り麻袋砂その他を貨物列車に滿載し防水の準備をしてゐる

拉林河沿岸窪地 浸水一丈五尺に及ぶ

【ハルビン國通】交通界消息によれば拉林河流域の窪地帶二泡子方面の受農村平地卅里以上の面積は浸水一丈五尺に及び、人畜の損害、家屋の流失又は倒潰せるもの多數あり農產物は殆ど全滅し、悲慘を極め、數十年來嘗て無き現象であると

一昨年と同水位に達しても 哈市は浸水の憂無し

【ハルビン國通】北滿河川の增水に伴ふ在哈日滿當局が防水設備に鋭意努力して來た結果、例へ松花江の水位が一昨年度の大洪水當時の水位に增水してもハルビン市內は浸水する虞れ無き迄に見透しがついたので五十萬市民も之でやれやれと漸く愁眉を開くに至つた、但し先年度の洪水當時の水位に達すれば、下流方面のハルビン市と隣接地帶の窪地は浸水を免れない、尚三果樹の鐵橋の下は增水の爲帆船はマストが邪魔になり通過出來ない狀態にある

南部線運行阻害で 停滯郵便物二千袋に達す

【ハルビン國通】北滿水害のため北鐵南部線列車の運行圓滑を缺き線路浸水地帶は徒步連絡で、ために郵便物も約二千袋停滯してゐる

哈市の水騷ぎで 銀行貸出を中止

【ハルビン國通】水騷ぎのため銀行は貸出しを一時中止するに至つた、金融業者は右に就き洪水の惧れが無くなれば從來通りとなるが只今の情勢では已を得ぬと稱し、ハルビン金融業者は今や恐怖病に罹つて居る

江橋鐵橋流失 應急策とし 汽船を利用して連絡

【チチハル國通】南滿と連絡の唯一の橋として憂慮されて居た江橋は遂に流失した爲、南滿との連絡は杜絕の止むなきに至つた、其爲十七日午前八時發大連行列車は運轉中止となり、十七日午後三時五十分チチハル着列車は江橋驛で立往生するに至つたので當局では直ちに連絡方につき協議の結果、應急策として折柄ハルビンより來航中の汽船を利用し、兩岸壁に棧橋を急設して連絡する事になつてその準備に大童であるが、十八日中には汽船連絡がとれるものと觀られてゐる

平齊線江橋以北 旅客荷扱ひ中止

嫩江增水のため平齊線江橋以北各驛行乘車券發賣及び手小荷物の受託は十八日午前四時十分以後は中止することとなつた

聯合艦隊所屬八十機 編隊で訪滿飛行
九月下旬大連來航を機に

【東京國通】我聯合艦隊は九月下旬大連、旅順沖に碇泊する筈だが、此の時を期し同艦隊所屬の水陸機合計八十機で我海軍始つて以來の訪滿編隊大飛行が決行されるが、指揮官は和田少將で、新京を訪問し一部は更に奥地まで飛翔して滿洲民に敬意を表する事になつて居り、非常な期待で滿洲でもその日が待たれてゐる

滿洲國にも 元帥府設置か

滿洲國軍政部ではさきに軍政改革を行つて七月一日からこれを實施してをり、近くさらに將校の停年制をも實施することゝなつてゐるがきくところによるとこれが實施と同時に軍最高の機關として元帥府(又は將軍府)と軍事參議官の制を設ける模樣で目下政府と軍最高幹部において考究されてゐるやうであり而して最初の軍事參議官には張景惠張海鵬の兩上將が任命される

阿蘇第一火口 十七日突如大爆發
登山者四百山上神社避難

(熊本國通)阿蘇第一火口は十七日午前十時廿五分鳴動と共に大爆發し、登山者四百は山上神社へ避難した

街の日記

和製チャップリン 珍藝公開

例の和製チャップリン牧十四君は十八日午前十一時地方事務所野村社會主事同道で鄭滿洲國總理を訪問、正午から家事講習所で地方事務所員並に家事講習所員のため珍藝を公開した、なほ同日午後七時三十分から滿鐵社員クラブ主催の下に社員慰安のため同じく家事講習所でチャップリンの表情その他珍藝を無料公開することになつてゐる

和服夜間講習會

新京家事講習所では七月十八日から八月十八日まで毎週月水の二日間、午後六時三十分から午後九時まで夜間和服講習會を開催する、講習科目は男物女物コートその他、會費一圓、婦人滿鐵社員は半額となつてゐる

盜難屆

▲中央通四十六番地水上洋行こと水上登三氏所有自轉車一台時價五十圓を十七日午前十時ごろ自宅前で何者かに竊取された

▲吉野町一丁目二十四番地森野常太郎氏所有自轉車一台時價十五圓を十七日午前十一時ごろ新京郵便局前で竊取された

拾ひもの

▲新發屯建和胡同一〇八號東原靖子さんは十七日午前十一時ごろ西公園から歸宅中客馬車上で女持金側時計一個を拾つた

▲富士町四丁目七七同發號張慶民氏は十八日午前十時ごろ富士町四丁目と東四條通交叉點で寫眞機の三脚引伸式サック入を拾つた

けふの銀相場

鈔票對金票	一二五円三五錢
現大洋對金票	一二一円五四錢
國幣對金票	一〇九円〇六錢
現大洋對鈔票	九六円七〇錢

仙人掌

はずである

▲十七日午前一時半頃だつたらう、吉野町を下つて來る二輛の洋車、脛もあらはに腰掛にふんぞりかへつて喚き散らしてゐる若い女、一台には浴衣がけの男、ねへあんたア、帳場も蜂の頭もあるかてんだよ、早ゝどつかへ行つて泊らうよ、グズグズぬかしたらやめてやるのよ、働くところはいくらでもあるさ▲だがあめへものさ用事が濟まないで遲くなりさうですから、若しかしたら入船町の伯母さんとこに泊りますからよろしくつて、切口上で云つてやつたら、あゝさうかいなるべく歸つて來るやうにだとさ、フ、あんたアいつあたいの伯母さんになつた!、頭の毛の短い伯母さんがありますかよ、笑はせるよ▲あゝア抱いて寢もせずいとまもくれず、つなぎ舟かや、わしが身は……と金切聲鼻から腦天へぬけるやうな聲アクセントの變なところは原籍朝鮮何々道と云ふのかと思つたら▲いつしよに步いてた友達がありやア君精養軒の女給マ〇子てのだよと教へてくれた、なるほど女給の風儀が亂れてゐるといふのは噂ばかりぢやない

記事訂正

十八日附朝刊所載、滿洲國政府から去る三月一日の御大典に際しこの大典記者團ならびに謹寫團の內外人百九十一名に情報處を通じ御紋章入り銀製莨ケースを贈られたとの記事中菊花御紋章とあるは蘭花御紋章の誤りにつき謹んで訂正す

海濱聚落日誌(六)

活動寫眞
室町尋五 鵜飼滋

朝起きてお知らせの黑板を見ると、本日夕映畫會と書かれてありました、僕は朝からそればかりを待つてゐました

夕食を食べて外に出て見ると、もう氣の早い連中が、ござの上にがんばつてゐました

べんしは僕達の學校の重園先生です、先生は前に出られて、「この二、三日、海で潮水をウンと飲んだので思ふやうに聲が出ません、でも、辛抱してきひて下さい」とおつしやいました

漫畫に笑はされ、あひるの子に泣かされました、さいごに秩父御名代宮殿下御渡滿のありがたい實寫がありました

今晩はとても愉快な映畫會でした

山
室町尋五 窪津芳

山、山、靑い山が僕達の聚落場の前に、朝も晩も、どつしりとした姿を見せてくれます、そのふもとにはリンゴ畑が、廣くくぎられてゐます

僕達は毎朝、朝會体操の時思ふぞんぶん山から運んできてくれる淸い空氣を吸ひこんで、深呼吸をします、そして山に向つて聚落の歌を歌ひます

今朝は昨日雨が降つたせいか、山の頂きにはうすぼんやりともやがかゝつてゐます

山、山、この山もあと二日で見られないと思ふと、なんだか、汽車にのせて新京まで引つぱつてかへりたいと思ひます

父母のこと
室町尋六 長谷川キイ子

今日、皆んながうれしさうに海に行つた留守中ガランとした部屋の中で、私は一人、さびしく新京の兩親のことを思ひ出しました

出發の夜、あの雨の降る中を、家の人はわざわざ驛まで出て下さつて、汽車が出てしまふまでやさしい言葉をかけて下さいました

今こうして自分だけが旅の空で、しよんぼりと、次から次へ色々なことを考へてゐるといつの間にか淚が一人でにポロポロと落ちて來るのです

「お父さん、お母さん」私は口の中でそうつぶやいて見ました

あともう二三日です、きつと丈夫な身体で

黑くなつた顏を何よりのお土產にして私はかへつて參ります

山登り
室町高一 小野里光代

水泳から歸つて食事を終つて、山登りに行きました

室町の生徒が一番先きに登り始めました、私は花を取りながら登りました、途中で歸つた人もありましたが私達はさつさと登りました

百合が、可愛らしい紅い百合があちらにもこちらにも咲いてゐますですから登ることなんかそんなにきついとは少しも思ひませんでした、北崎先生が石を拾つてよくごらんなさいとおつしやつたので石を拾ひ集めて見ました、凡そ十分位頂上にゐて、下り始めましたが下りる時は登る時よりも却つて苦しく思ひました

新版 江戸八景 (上演上映) 行友李風氏作 鏑木平伯二氏畫

一〇六 根岸の寮 二一
日岐武志

たで喰ふ蟲 (三)

『しーッ、聲が高い』

金助はお柳の袂を引いて、そッと生垣から離れたが、尚もぢつとのぞくお柳の目なざしは、いたづら好きらしい妖しさを含んでゐた

『さあさ、なんぼ見料がたゞでも穴があく程のぞいちや惡い。當時吉原金瓶の三浦屋高尾でものぞき見するならいざしらず、たかゞ知れた貧乏繪師、なんぼのぞいてみたところで粋も辛味もないといふもの、さあのいたのいた。あアれまだ見てるぜ、だから前以ていはないこつちやねえ、一目見たゞけで惚の字とは、ふン、氣が早えや』

輕口をたゝいて誘ひかける金助實は鶯が廻りかけたものか、ちッとさし覗いてゐるお柳の白い頸のあたりをちよいとこづいた。

『痛いよッ』

こづかれた頸のあたりを指先でわざとおさへて、やうやく生垣から離れたお柳は、金助をにらむ眞似をしたが、若い繪師に見惚れたあとの、いたづらものらしい媚を含んだ笑顔だつた。

金助はニヤリとしたが、少し面白くない色がたゞよつてゐた。

『はあて、またぞろ浮氣の蟲がちく〳〵うごき出したんだぜ、やだ〳〵、だからおいらは女にや惚れたくねえ』

お柳は金助と肩もすれ〳〵に川沿ひ道を歩き出したが、(あの繪畫きさん、ちよいとふめるわね)と考へると、お里がなんだか憎らしいやうな氣がした。

『ふン、お前、もう鶯をまはしてるんだね。いゝ年をしてさ』

『はあて、どつちがいゝ年をしてさだか、おいらからこそいひてえ守法さ。どうやら、御意にかなつたやうな成行で結構な話で』

『ばあかね、金助』

甘く子供でも叱るやうにいつてぽつと少し上氣した目なざしをまぎらはすやうに。

『歸つたらたんと可愛がつてやらうとおもつてるのに、そんな厭がらせをいふと、もう寄せつけもしないよ』

『あいあい。すンません。お前はお前で可愛がつてあげるから、あの繪畫きさんを取もつておくれな、とくる。金公はいゝ役者なんで。その暇には肩を揉ませたりあんよをさすられたり、忙しない臨役さ』

『笑談はよしにしてさ、あの繪畫きさんどうだらうね』

『ほい來た。どうだらうツて、ご新造のいろにはうつてつけだの金はないが、男ッ振りはえゝし…』

『ふン、お里と一緒にさせるのはどうかつてきいてるんだよ。出來ちまつた仲なら、考へてもやらなきやなるまいさ』

『ちげえねえ。だがの、いくらか賣れてる繪畫きならかんがへてもみてえが、ついぞ耳にしたこともねえ三文繪畫きぢや、一生貧乏しなきやなるめえよ。當時だいいち繪畫に惚れる娘の了見がおいらにやわかんないからの』

『色事さ。あたしがお前みたいなやくざを相手にしてゐるぢやないか、ホホホ』

『ふン、なるほど、こいつはご挨拶さまだ。だがの、お里坊が本眞劍に惚込んでるかどうか、こいつは暫く成りをだまつてみてからだつて、遲かあねえぜ』

『それもさうだね。妙に手出しをして、却つてひよんなことになつちやあね。でも金助、ちよいといゝ男ッ振りぢやないか』

『ほい又來た。親娘で惚れりや世話はねえや』

木曜 辛卯 先勝 成 井宿 / 七舊 月六 十月 九八 日日

●一白の人 餘裕綽々として萬事に當るべし他の援あり 乙と申と丑が吉

●二黒の人 一事に集中して他事を行はざれば望を達す 巳と坤と庚が吉

●三碧の人 頓挫を意に介せず勵まれなば功果大に揚る 乾と亥と寅が吉

●四綠の人 周圍の事情を考察して熱中に過ぎざれば吉 丁と亥と寅が吉

●五黄の人 迷ひ心は虚に乘ぜらる意志堅固に進むべし 甲と巽と癸が吉

●六白の人 心に苦しさを包めども外見は穩かを裝ふ日 申と辛と壬が吉

●七赤の人 内に平和を缺きて外に心を遶らすが如き日 巳と庚と癸が吉

●八白の人 物事に逡巡する事なく立てたる志は挫な 甲と辛と壬が古

●九紫の人 分限に安んずれば福祿自ら一家に集るべし 巽と丁と辛が吉

8—7

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
本紙 一部五錢 一ケ月一圓
定價 郵稅 一ケ月十五錢
廣告 普通一行 一圓三十錢
料金 特別面 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

政務官の詮衡は各方面とも人選難
臨時閣議か持廻り閣議で任命
けふ中には發表か

【東京國通】政務官詮衡は下院側へは床次、松田兩氏、貴院側へは後藤、河田兩氏が夫々有力筋の候補推薦を得て各個に就任方懇請してゐるが、民政黨では十七日夜總裁邸での詮衡決定を見ず十八日午前に持越され貴院側でも人選難で遂に十八日に持越されたが午前中には岡田首相の手許で最後の決定を行ひ午后に臨時閣議か持廻り閣議を開き任命する筈である

政友側よりの
政務官は大体決定

【東京國通】政友會側より任命の政務官は、大体左の如く決定したが正式決定は十八日午後とならう

遞信政務次官　菅木精一
鐵道政務次官　西田鈴吉
鐵道參與官　兼田秀雄
農林政務次官　守屋榮夫
農林參與官　森肇
（又は）山田又司
外務政務次官　井坂豐光
陸軍參與官　石井三郎

の諸氏が夫々內定されて居る尚海軍參與官は大角海相が川島正次郎氏に留任を交渉してゐるが、同氏が留任しなければ豐田收氏とならう

貴族院も
略々決る

【東京國通】貴族院側政務官六名に就ては後藤內相と研究會の酒井伯、岡部子公正會の黑田男等の間で意見の交換をなし政府より直接交涉によつて決定を急いで居るか大体左の如く決定した

內務政務次官　大森佳一男
內務參與官　橋本實斐伯
陸軍政務次官　土岐章子
海軍政務次官　堀田正恒伯（留任）
司法參與官　舟橋清賢子（留任）
大藏次官　渡邊汀男

民政政務官顏觸

【東京國通】民政黨側九名の政務官は大体左の如きものと觀られる

商工政務次官　勝正憲
商工參與官　髙橋守平
文部政務次官　添田敬一郎
文部參與官　山桝儀重
拓務政務次官　池田秀雄
（又は）斯波貞吉
拓務參與官　手代木隆吉
司法政務次官　原夫次郎
外務參與官　松本忠雄
遞信參與官　平野光雄
（又は）田中貢

政務官顏觸は大体既報の通りであるが海軍參與官の川島正次郎氏が拒絕したので豐田收氏を海軍參與官に交涉中である、政務官の顏觸は大体十八日中に決定の筈で本日夕刻迄に臨時閣議を開き政務官の任命を發表することとなつた

海軍參與官
川島氏拒絕
豐田氏に交涉中

【東京國通】政友會側九名の

齋藤大使
首相訪問
軍縮と米國事情に就き重大進言

【東京國通】齋藤駐米大使は十八日午後一時官邸に岡田首相を訪問、歸朝の挨拶を爲し更に米國に於る國防、經濟、產業の諸情勢を報告し、併せて帝國の軍縮問題及ひ對米外交工作に關する根本方針に就て外相に對すると同樣の重大建言を爲す所あつた

海相近く齋藤大使と會見
海軍の資料聽取せん

【東京國通】大角海相は近く歸朝中の齋藤駐米大使と會見し、全海軍の信念を傳へた上米國朝野の意向を聽取して國策として決定すべき海軍方針の具体化の參考とする豫定である

齋藤大使近く
園公訪問
米の政情報告

【東京國通】歸朝中の齋藤駐米大使は、近く御殿場に園公を訪問し、米國最近の政情及對日動向に就て詳細報告をなす筈である

滿鐵辭令

室町小學校訓導　溝淵豐田
同　高橋本義
同　安本ツヨ
新京家政女學校教員　大西茂子
新京家政女學校教員兼務を命す（各通）
室町小學校訓導兼家政女學校教員　山口資治
兼務を免す
新京列車區車掌　天河俊助
奉天列車區車掌を命す

太平洋佛教青年大會
開會式擧行

【東京國通】第二回汎太平洋佛教靑年大會は十八日午前九時四十分より築地本願寺に於て開催された、參加するもの太平洋を繞る各國代表三百名日本代表三百名、合せて六百名、盛大裡に開會式を擧げた

大會は本日より四日間に亘つて開催される

讀者の聲

◀中傷はとらず▶
且名住所明記の事

各工事場に線路を敷設されたし
一建築業者

私は十數年此の地に建築業に從事し來たり種々の苦杯を嘗めて來ましたが、彼の事變によつて漸く甦生す可く今日迄全身の努力を拂つて參りました、然るに予想に反して土り昨年の如きは新來の同業者達と同じ樣にかへつて赤字一割余を計上しなくてはなりませんでした、今年は御承知の通り連日の雨に見舞はれ斯業に從事する者の工事日程の不進捗、材料高（砂、煉瓦）等の障害に直面し今や兢々たるものであります更に最も吾々の恐るるものは運搬賃の嵩積みであります、一日五頭六頭だこの馬車に四圓、五圓と言ふ馬車賃を支拂つてセメント十五袋位を運搬するに少し隔つた第三廳舍の向ふと言へば新京とか云へば多くて一日二回甚だしくは一回しか往復し得ない狀態であります、吾々の五日に支拂ふ馬車賃或は貨物自動車等の運搬費は殆ど材料の二割に充當します、殊に材料に如何に依つては原價より運搬費高とさへなり得ることもあります、煉瓦砂等は之であります、斯くの如き運搬費も註文者には何の省られるところもなく所謂滿洲景氣に浮れ出て渡滿せる內地の請負業者と自由競爭を余儀なくせられ今や日本人の斯業者は悲慘なる懷勘定に喘がなくてはなりません　吾々の汗の滴が低級な生活費に足りる支那人の滿洲人の馬の飼料乃至は彼等の懷勘定の好餌となるものです、そこで紙上を通じて當局者達に訴へたきは現在の第三廳舍に使用する線路の如く南新京驛より各工事場方面に線路をドシドシ敷設して利用せしむ可く御願ひし度いのであります、今や國都建設事業は南へ南へと延長して行きます、此の方面の引込線の擴大こそ新都建設への生命線であり得ると思ひます

近衛公
けふ桑港發歸國

【サンフランシスコ十七日發國通】近衛文麿公は十七日朝シカゴから總罷業渦中のサンフランシスコに到着したが、ホテルには入らず總領事官邸から直ぐ讓衛附で龍田丸に乘船した、十八日出帆、八月一日橫濱着の豫定である

國防國策案に關し
重要意見交換
きのふ陸軍軍事參議官會議

【東京國通】陸軍では十八日午後二時から非公式軍事參議官の會合を開き林陸相から去る十四日五相會議を開催して前內閣に於る五相會議に就き廣田外相並に大角海相から其の內容經過に關し說明を聽取した旨を報告、更に前回の會合の際陸相から各軍事參議官に提示して意見を求めて居た國防國策案を議題とし種々意見の交換を行ひ、軍事參議官から希望意見の開陳があつた後、當面の諸問題に就いても懇談した

北鐵クラブ假閉鎖
ソ聯側の不誠意に猛省を促す
言を左右にし法定手續とらず

【ハルビン國通】ハルビン警察廳は北鐵クラブの法定手續をルデイ管理局長に再三迫つたが言を左右にして法定手續を執らず、遂に北鐵クラブの假閉鎖を斷行し、ソ聯側の不誠意極まる態度に對し猛省を促して居るが十八日北鐵クラブ閉鎖問題につき北鐵李督辦を訪へば左の如く語つた

民政部令に依つて當然法定の手續を履んで登記すべき北鐵クラブはルデイ局長を始めソ聯側幹部の不誠意から今日迄法定手續を執るに至らず遂に當局の怒を買ひ閉鎖されるに至つて初めて周章狼狽して法定の手續に依り登記すると稱してゐるが、この法定手續を執るにしても滿洲國側とソ聯側に意見の對立がある

即ちソ聯側は北鐵倶樂部は北鐵の附屬機關となしてゐるに對し滿洲國側は北鐵倶樂部は北鐵と離れた獨立の機關であると主張してゐるソ聯側が法定の手續きを執るにしても滿洲國側の主張をソ聯側が認めぬ以上法定手續きは不可能だ北鐵倶樂部を北鐵の附屬機關とするであるとすれば折角法定の手續きを執つたにしても北鐵倶樂部でソ聯の赤化工作等の秘密會合をやられては何等意味を爲さぬことになる、從來沿線各地の北鐵倶樂部は赤化工作の本據に使用されたる例も多々あり、滿洲國側は北鐵倶樂部を北鐵の附屬機關とするソ聯側の主張には絕對反對でソ聯側が滿洲國側の主張を尊重せざる限り、北鐵倶樂部は將來閉鎖の已むなきに至るであらう

協和會事務長會議
豫算の配分を決定
事態に即した新工作をも樹立

新年度を迎へた滿洲國協和會では現下の滿洲國內外の諸情勢に鑑み新工作方針を確立し組織機構の改革並に新豫算配分を審議して協和會本來の使命遂行に萬全を期するため去る十五日から十八日まで四日間に亘り中央事務局會議室で第一回事務長會議を開催したが、會議の結果は滿ソ間の急迫せる現狀と一九三五、六年の國際危機を考慮して工作を進めること、新豫算配分は現地第一主義にもとづき極力地方に重點を置くこと、組織は從來の中央事務局、地方事務局、辦事處の三段制を廢して中央地方事務局の二段制とし、各地方事情に即した適切なる工作を進める關係上地方事務局に全般的な權限を與へること等の結論に達し近く人事配置の決定をみて建國完成の使命に向つてスタートすることとなつたなほ同會議出席者は奉天、ハルビン、新京、吉林、依蘭、チチハル、コロンバイル熱河各地方事務局長並に中央事務局山口次長、小澤、大羽永江、絕紀井各委員、各科貫任者に滿洲國よりオブザーバーとして阪谷總務廳次長、宮脇情報處長、鄭禹總理秘書官が列席し眞摯な討議が行はれ次の如き新工作方針並に予算配分の決定をみた

一、工作大綱

根本方針として國內に橫溢する「反滿抗日」思想及び風習を「愛滿親日」に轉向せしめ民族協和の實を擧げる方法として會員の獲得、分會の擴設及び指導强化を第一主義として各地方事務局は思想時、經濟時或は社會時情勢に應じて工作對照を決定し根本方針に基いた各局獨自の工作方針を樹立し負使命達成に邁進すること

二、各地方事務局の根本方針
▲吉林依蘭ハルビン（東部線）紅軍宣撫によつて農村分會工作を强化すること
▲ハルビン（東部線を除く）は共匪對策樹立に邁進すること
▲チチハル—農村組合運動による會員の擴大强化を計り經濟工作に重點をおくこと
▲新京、奉天—日滿諸機關に對する工作に主力を注ぐ事
▲間島—鮮系共匪を對照として分會結成工作に進むこと
▲熱河—北支對策を工作の全般に亘つて考慮して進むこと

三、新豫算の配分現地第一主義を採用した結果新豫算の中央、地方配分率は左の如く決定した

地方　五三%
中央　二一%
地方、中央共通費二六%

天候不良が原因し
農產物收穫減少
第一回農產物收穫豫想發表

第一回滿洲農產物收穫高豫想は過般來滿鐵及ひ滿洲國實業部で鋭意調査中であつたが、十八日大体左の如く發表された（六月廿二日現在）

一、全滿豫想收穫高　全滿農產物收穫高豫想は約一六〇二萬キロで前年に比し五%約八三萬キロの減收と推定される、この內主要農產物に就いて觀るに大豆は約四三七萬キロで前年に比し五%約二三萬キロの減收、高粱は約三九六萬キロで前年に比し一%約六萬キロの減收粟は約二七三萬キロで前年に比し一四%四六萬キロの減收、玉蜀黍は約一七七萬キロで前年に比し一%約一萬トンの增收、小麥は約七七萬キロで前年に比し一一%約一〇萬キロの減收を豫想される

二、南滿地方　前年に比し減收を豫想され農產物は高粱、陸稻等で之等は主として作付面積の減少と作柄不良に起因してゐる、增收を豫想される農產物は水稻及ひ雜穀で之等は作付面積の增大と作柄の好況に因る、結局總收穫高九六一萬キロにして前年に比し約一六萬キロ二%の減少の見込みである

倘之を南北滿別に觀ると次の如くである

三、北滿地方　前年に比し減收作物は粟、大豆、小麥、雜穀等で農耕資金及ひ勞力の不足に基く作付面積の減少並に天候不順に基く作柄不良に原因する、增收を豫想せらるゝは高粱、玉蜀黍陸稻、水稻等にして孰れも地元消費の關係により作付步合の變化を來し槪ね作付地の增加に起因し結局總收穫高六四一萬キロにして前年に比し約六七萬キロ九%の減收と推定される

（附記）因に本調査期日、（六月廿二日夏至）以後發表に至る迄の天候は槪して良好でない

◇作柄步合（平年を百とす）

	大豆	其他豆	高粱	粟	包米
南滿平均	一〇四	九三	九六	一〇二	[illegible]
北滿平均	九三	九二	九四	八一	九七
全平均	九九	九三	九三	八九	九三

◇作柄面積（單位陌、增減率は前年を百とす）

	本年	前年	增減率
南滿小計	六、三〇一、八一〇	六、三三二、六三〇	一〇一
北滿小計	五、七四〇、九四〇	六、一二六、五六〇	九四
合計	一三、一二二、七六〇	一三、四五九、一一〇	九七

		南滿平均	北滿平均	全平均
包米	前年	九、三	七、五	八、一
	本年	九、三	八、三	八、四
粟	前年	一六、八	一二、一	一九、一
	本年	一六、八	一九、二	一八、〇
高粱	前年	二六、二	二三、二	二、三
	本年	二七、二	一四、〇	二〇、九
其他豆類	前年	三、一	一、八	二、五
	本年	三、一	一、七	二、四
大豆	前年	二九、〇	三一、三	三〇、一
	本年	二九、五	八、一	二九、八

豫想收穫高

		作付面積（陌）	陌當收量（キロ）	收穫高（キロ）	前年推定實收量（キロ）	增減（×印は減とする）（キロ）	前年一〇〇とする增減率
大豆	南滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	一〇〇
	北滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	八九
	合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	九五
其他豆	南滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	一〇二
	北滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	七七
	合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	九四
高粱	南滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	九五
	北滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	一一〇
	合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	九九
粟	南滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	九八
	北滿小計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	七四
	合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	×[illegible]	八六

中支の旱魃飢饉に
救濟方策決定

【南京十八日發國通】中支一帶の旱魃は遂に飢饉の惧あるに至つたので十七日の行政院會議では汪院長以下各委員出席取敢えず最も急を要する左記二項を決議し救濟する事となつた

一、行政院に救濟辦事處を設け實業部長陳公博を主任とし關係各機關と協力急速救濟に當る事

二、二十一日江蘇、安徽、浙江三省及び南京上海市の重要職員を召集救濟の具体辦法を研究する事

投資事業公債につき
謝外相聲明

今回政府は新京及哈爾賓兩市の都市計畫及水道事業費等に充つる爲日本に於て日貨公債一千萬圓を募集することにしました處日本朝野の御援助に依りまして本日銀行團との間に引受契約の成立を見るに至りましたことは誠に慶賀に堪へざる次第であります、惟ふに我が滿洲國の財政的基礎は建國以來逐年堅實の度を加へて居り今回我國に取り有利なる條件にて契約の成立を見たのも一に日本朝野が此の事實を正しく認識せられた結果であり吾人欣快に堪へざる所であります此の上は本公債か公募に附せられた際は一日も速かに全部の應募完了とならんことを期待し希望するものであります尙我が滿洲國は未だ建設途上にあり將來各種の事業を行はねばなりませぬが之等に要する資金に付ては今後と雖も條件有利なる限り諸外國の投資を大いに歡迎するものであります

軍縮問題で
英米兩國で聲明書發表か

【ロドンン十七日發國通】米國代表ノーマン、デヴイス氏は十七日午後五時三十分ビンガム大使を同伴、外務省に外相サイモン氏を訪問し、專門委員拔で約一時間に亘り海軍豫備交涉今後の處置に就き討議を遂げた、英米兩國代表は次いで特に來る十月海軍豫備交涉再開に就き意見を交換すると共に一九三五年の海軍縮小會議に對し本會議の成功を期し、あらゆる努力を惜しまぬ旨申合せを遂げたと確聞する、更に九月中旬軍縮幹部會を企圖して各國代表がジユネーヴに參集するのを機會に五大海軍國代表間で海軍豫備交涉の地均しを遂げる諒解も成立したと解される、デヴイス代表は十九日一旦歸國の途につくが同代表の出發までに英米兩國政府が海軍問題に就き共同聲明書を發表するものと觀られる

支那の强制引止めて
滿人支那留學生の歸國激減

【營口國通】年々暑休に入ると支那留學の滿人學生約二千名のうち殆ど大半は營口上陸歸省するのであるが、本年は歸省學生全く少く現在約二十名を數へるにすぎないがこれは支那側に於て强制的に中學高級生及ひ卒業期を控へた大學生以外の歸滿を許さず暑休を利用して軍事訓練を實施して居るためで注目すべき現象とみなされてゐる

偶語

車馬稅の改正が行はれ、自動車は實質的に値上げ、自轉車は値下げされる事は社會政策上からいつてもよい▼ホコリ攻めの新京の街を歩いてゐると前から後からブーブー自動車が遠慮會釋もなくやつて來る殊に泥濘の日の通行はなほ更に吾々を困らせる最大のものだ▼そんな場合、こうした自動車に幾らでも多く課稅してやつたらと思ふ、がそれは吾々の感情でこれを以て課稅引上げの理由にはならぬ▼しかし附屬地の各消路が往復頻繁な車馬のために、全く改修の違ないまでに、荒されてゐるそうして、その道路は吾々も改修貲の一部を負擔してゐるのである▼自動車は贅澤品だこれに相當の稅金を課するのに理由はある、が道路の損傷も構はずどんぐ馳驅する貨物自動車に對して、その積載量に應じて、稅率を引上げやうといふのも當然である▼荷馬車の如きも同樣だ、これは現在專用の道路が整つてゐないせいもあるが、何にしても、これらのために消路が荒されることは實に甚だしいものがある▼これではいくら改修しても追付かない、といつて無暗にその通行を禁止するわけにもなるまいから、要はそれだけの損傷費は當然持主に負擔して貰へばよい

天氣　南西風驟雨模樣
氣溫　最高二十六度　最低十七度四
日出　前四時十三分
日入　後七時十七分
月出　前十一時四十一分
月入　後十時十六分

内地に準據して乘り物税の大改正
自動車は高く自轉車は安く
外來營業者にも課税

新京地方事務所では乘用馬車、荷馬車、人力車、手曳車、乘用自動車、貨物自動車、自動自轉車など全般に亘つて現在の課金雜種割を大改正することになり、リヤカーも新たに課税されることとし近く地方委員會に諮つて實施することになつた、新改正原案は内地の例を參考に合理化されたもので、大体において人力車自轉車などは英斷を以て現在より遙かに値下し、一方自動車は乘用、貨物とも現在を最低として乘客定員四人以上、または積載量一噸を限度として、これを超ゆる者に對しては、それ相當の額を増すことになつた、なほ現在は附屬地外より附屬地内に來り營業する車類に對しては賦課せないことになつてゐるが、これは總裁の認可を得て賦課することが出來ることとしてゐる、尙右の結果は公費收入として は多少増收の見込だが、改正原案の内容は左の通りである

課金及手數料規則改正案

一、會社公費區課金及手數料規則改正案

第五條　雜種割は藝妓、舞妓、酌婦（中國婦人）俳優、貸家、乘用馬車、荷馬車、（輪車）人力車、手曳荷車、自動車、自動自轉車、リヤカー、先物取引、出張販賣行商、演劇興行、自轉車、遊興又は席貸に對し之を賦課す、附屬地外より附屬地内に來り營業する車類に對しては總裁の認可を得て雜種割を賦課することを得

第九條　年に依り課率を定むる課金は之を四分し四月一日、七月一日、十月一日、一月一日現在に依り之を賦課す、但手曳荷車、自轉車及リヤカーに對する課金は之を二分し四月一日、十月一日現在に於て之を賦課す

課金等級及課率

種別　課率（單位いづれも一台に付、括孤内は現在の課率）

▲乘用馬車　自用　年額　金二十四圓（現在のまゝ）
營業用（日額　金一圓二十錢）
（年額　金十四圓四十錢）

▲荷馬車　（月額　金一圓）
年額　金十二圓

▲人力車（輪車）　自用　（同　金一圓）
年額　金十二圓（現在のまゝ）
營業用（月額　金七十錢）
年額　金四圓八十錢

▲手曳荷車　（年額　金三圓六十錢）
年額　金二圓四十錢

▲乘用自動車　自用（年額　金六十圓）
乘車定員四人以下年額金六十圓
同　六人以下年額金七十二圓
同　六人を超ゆるもの年額金八十四圓
營業用（月額　金三圓）
乘車定員四人以下月額金三圓
同六人以下月額金三圓五十錢
同六人を超ゆるもの月額金四圓
乘合用　月額（金　四圓）
金　六圓

▲貨物自動車　（同　金　四圓）
貨物積載量一噸以下月額金四圓
貨物積載量一噸を超ゆるものは一噸を増す毎に金一圓を増す

▲自轉車　（年額　金三圓六十錢）
二輪車　年額金二圓四十錢
三輪車　年額金四圓八十錢
リヤカー附年額金四圓八十錢

▲自動自轉車　（年額　金七圓二十錢）
二輪車　年額金　十二圓
三輪車　年額金十六圓八十錢
リヤカー式サイドカー附
年額金十六圓八十錢

▲リヤカー　年額金二圓四十錢

中等校柔道戰出場の
商業生猛練習
二十三日新京出發

來る二十九、三十兩日京都武德會で行はれる大日本武德會主催晴れの全日本中等學校柔道大會に全滿代表として出場の榮譽をかち得た新京商業學校柔道部選手は同大會に覇權を目指して去る十五日から校内道場に合宿して汗みどろの猛練習を行つてゐる、晴れの大會に光榮の出場校は全國から選出された二百余校で神氣漲る日本武道の殿堂武德殿で一千に達する若き豪强が覇を爭ふ光景はまさに繪卷物であらう、なほ左記出場選手五名補欠三名一行八名は同校藤原教諭に引率され來る二十三日午後四時新京發で輝しい遠征の途にのぼることとなつた

引率者　藤原教諭
大將　森田　勇（五年）
副將　藤本　裕次（同）
三將　北山　喜雄（同）
四將　石田　富福（同）
先鋒　坂根　廣（四年）
補欠　松並　弘（五年）
　　　藤井　侃（同）
　　　齋藤　保久（四年）

寫眞は（上）藤原教諭と出場選手一行（下）猛練習の選手諸君

寫眞は猛練習中の出場選手と同校玄關の藤原先生と選手一行右から一列目石田、藤井藤原教諭、北山、二列目、藤本、坂根、松並、森田、齋藤の諸君）

本月の地方委員會
重要案を審議

本月の地方委員委員會は來る二十五、六日ごろに開催される豫定だが、別項乘り物稅の大改正その他左記重要議案が審議されることになつてゐる

一、課金及手數料規則改正案（別項參照）

二、昭和十年度概算豫算

三、さきに區長會で決定した區名の再審議

自動車の走り過でない
八千代館前の交通事故

既報十五日午後二時ごろ吉野町料亭八千代館前路上で富士屋タクシー運轉手渡邊丑松（二七）氏が走り過ぎ吉野町五丁目醉鮮旅館止宿萩島千代さん、同長男勇（四）さんに重傷を負したとあるは運轉手の走り過ぎでなく見透しがつかず誤つたものである、八千代館前道路は幅員三間に達せず當局から自動車の運轉を禁止されてゐる

忠靈塔建設用石は
御影石を使用
額赫穆附近産のもの

【吉林國通】滿洲四大都市に建立されることになつた忠靈塔の用石は全部吉林省額赫穆驛東北の黄山子より出る御影石を使用する筈で、目下毎日三貨車宛黄山子より切り出し額赫穆驛に運んでゐるが全用石の運搬完了までには尙八月一杯を要すると云ふ大掛りなものである

拉賓線の復舊工事
けふ試運轉の運び
係員の不眠不休の努力で

水害のため全線不通の悲運にある拉賓線は、斷續的降雨中の作業とて進展思はしからず復舊豫定の十六日を經過するも開通に至らず、憂慮されてゐたが、係員不眠不休の努力によつて、十九日一杯には應急的な工事を完了する運びとなつたので、十九日試運轉を行ひ、廿日より輸送開始の豫定となり、平齊線、南部線共に不通で、南滿との聯絡杜絶の折柄、多大の期待を持たれてゐる、復舊後と雖も線路不良と徐行個所多きため牽引車數も制限の要あり、運轉時間も相當延長を余儀なくされるものと思はれるが、大体貨物一個列車數は廿輛とし三果樹五常間百車、新站押出し百十車乃至百廿車の豫定である

安達博克圖地方も浸水

【ハルビン國通】北鐵東部線安達の南方部落は水害のため多大の被害を受け、更に博克圖方面でも河川氾濫の結果南部地方は浸水し、住民は安全地帶に避難して居る

儲けるのは樓主！に
組合長の挨拶

十八日附朝刊、何時までつゞく藝酌婦さんの前借、月の返濟藝妓三十圓、酌婦十六圓、儲けるのは樓主ばかり！と題する記事が新京料理店組合の問題となつて、組合長後藤さんから儲けるのは樓主ばかりとは穩かでない字句だと抗議が來た、後藤さんの說明によると三千圓の

〝前借〟を二年足らずの間にきれいに拂つた上貯金までして内地に歸つたものもあれば、僅かの前借がなかなか減らないで本人も抱主もなやんでゐるものがある、一概に樓主は儲けると云はれても困るとの事一應尤も千萬な事である、年妓に虫がついて、大金を出して抱えたのが年季がすめば解放されるんだと不貞腐つてゐるのがある話も聞いてゐる、或は折角抱へたのが病身で働けずといふやうな例もあり、要するにあれは新京署管内三百八十五名の藝妓、二百五十七名の酌婦、併せて六百四十二名の總前借額をその人數の年季で割ると藝妓が三十圓、酌婦が十六圓宛、借錢が減るといふ算盤を保安係が彈いて出たといふに過ぎない、平均率の話であり、後藤さんの云ふ通り三千餘圓の前借を瞬く間に皆濟して抱主も本人も喜んでゐるものもあつたらうしとんでもない所謂タマをつかんで〝大損〟をしてゐるものもあるだらう、これは各個人の前借と稼ぎ高を調査しどこどこの家は斯うした成績の良い妓ばかりだから儲かつてゐる、あの家はあんな成績の良くない妓ばかりだから儲からないだらうとの判斷が出來る譯だと組合ではいつてゐる

吉林在住者の食膳への福音
新京鐵路局のサービスで
魚菜列車が通ふ

新京鐵路局では吉林居住者へのサービスとして午前八時半發列車へ貨車一輛を連結して魚介類、野菜、製氷等の急送用に充てることゝなつたので從來は貨車扱ひ旅客列車に託するなど運賃も割高であつたが、今度の專用貨車連結により運賃は前の半額以下ですみしかも新京から朝積んだ新鮮な魚介野菜が午後零時半に到着し夕餉の膳によせられまた安心して用ひられる製氷が使へるわけで、吉林市民にはこの上もない福音であらう

國務院新廳舍
地鎭祭
十九日順天廣場で擧行

國務院新廳舍は愈々起工の運ひとなつたが十九日午後二時より順天廣場に於て顯官名士多數列席の下に地鎭祭を擧行することゝなつた

松花江
益す增水

松花江の增水は十四日に至つて僅かながらも減水をみたので哈爾賓地方の住民は稍々愁眉を開いてゐたが
十五日は一三一米六、十六日は一三一米八一、十七日は一三一米九七
と漸次增水し十八日にはつひに一三二米一五に增水して同地方における本年のレコードをつくり住民は又々不安の色に襲はれてゐるがまだ二十二三日ころまでは降雨なくとも逐次增水するものと豫測されてゐる

滿電殉職電工の
告別式執行

去る十五日新京城南關の南方約五キロの伊通河畔で作業中連日の霖雨のため氾濫してゐる濁流中に墜落殉職した南滿電氣新京支店の電工益村時義（二三）氏の遺骸はその後百方搜査をつゞけてゐるが未だに發見に至らないが、十九日午前五時から祝町西本願寺で滿電社葬で告別式を行ふことゝなつた

海拉爾在住露人
ニコライ二世
追悼會執行

【海拉爾國通】十七日は海拉爾でも例年の如くニコライ二世皇帝の追悼會が行はれたが滿洲帝國の善政を謳歌し當地に安住しつゝある露人は敎會に集り其慈父の如く慕ひしニコライ二世皇帝を無慘にも虐殺せしボリシエビーキを深く惡むと同時にニコライ二世の安眠を心から祈禱した、尙

きのふ一日丈けで
赤痢六名發生
押すなくの新京醫院分院

赤痢患者の續出で新京醫院分院は大入滿員である十八日現在の隔離者は附屬地並に城内とも で九十二名で、内赤痢六十七名であるなほ十八日附屬地内の赤痢發生は六名である

ペストに備へ
四平街に列車檢疫所

農安奧地のペスト發生にかんがみ關東廳衞生課では滿鐵と協力し、防止策として近く四平街に列車檢疫所を設けることになつた なほ皮革類の輸送についても同所で一時保管消毒をすることになつた

女性戰線
職場覗き（二）
もてたいと思へば
悲しかろが默々と踊れ
キャピタルダンスホール　赤川勢津子さん

輕いステップに縺れて快いダンス、ミュージックはホールに流れる、踊る女と男、靑春の心は甘い感覺の抱擁のうちに溶けこんでしまふ、狂燥のジャズ、くすぐつたいサキソホーンの音に靑春は躍る、やがてステップは亂れ、感覺は飛ぶ、もし淡い戀でもあつたなら狂奔の空氣の中で爆發してしまふでもあらうに

▽……△

こゝは新京のムーラン、ルーヂユ、踊り場『キャピタル』咽せかへるやうな惱ましい香りをホールに漲らして華やかに着飾つた踊り子三十餘名がる、豐なこのまほしい香りよ胸をはだけて靑年を迎へてゐ！暑さと糞塵にシミジミと内地の空が戀しい日の多い今日此頃、ゐた堪らない氣持と搔き亂された感情のやり場を求めて熱つぽい靑年がダンサーの懷目がけて飛び込んでくる今にも破裂しそうな爆彈を秘めた數多い胸を抱いで和やかな或は焦燥なバンドの奏樂につれて彼女達は踊る、ある時は優しいお母さんであり、ある時は惱ましい戀人である踊り子達よ、いつまでもお前達のはだけた胸が優しく健康であれと心から祈る

▽……△

いまキャピタルのナンバー、ワンといはれる金時こと赤川勢津子さん、スラリとした姿態にピチピチと健康が溢れてゐる、まだ十八の花も恥かしい年頃でトロツトでよし、ワルツでよしその輕やかな足捌き、天才的な素質を持つてゐると主人上野氏のご自慢のダンサーだけあつてホールを泳ぎ廻るステップもなかなか達者なもの、逃げるのをつかまへて話をきく

▽……△

わたしダンサーつてはじめは恐いものとばかり思つてゐましたが、なつてみると何でもないのよ、嫌な人つて別にないけれど、私達でホーキといつてゐますが、相手のダンサーを定めないで次から次へと踊つて歩く人は大嫌ひだわ、それにベチヤクチヤ踊り乍ら喋る人、默つて靜かに踊る方が一番良いわ、それで余り默つてゐる方は私達の方で一度だけその方の聲が聞いてみたい氣持になるのよ、ベンチに獨り殘された時はほんとに淋しくてつくづくダンサーつて商賣が嫌になります

▽……△

ダンサーにもてたいと思ふ人よ、諸君はよろしく悲しからうが默々と踊るべしだ、忙がしい時は一晩に百人以上の男と踊つて彼女達が夢路を辿るのが午前二時過ぎで氣の早い滿洲の夏の夜明けが東の方から白みかけるころだ

當日ハルビンの北鐵倶樂部で

當日ハルビンの北鐵倶樂部で芝居を興行して盛に赤い聲で歌つたのは皮肉な對象だつた

協和會安志廉君の葬儀

去る六月三日匪賊のため壯烈な殉死を遂げた協和會濛江辦事處連絡員安志廉君の慰靈祭は十八日午後四時から西本願寺で淚も新たに執行された

桑港罷業後
滿一日
十七日も形勢依然險惡

【サンフランシスコ十七日發國通】總罷業決行後滿一日を經過した十七日のサンフランシスコは十六日と殆んど變らず、唯市街電車の運行が稍や頻繁となつた、一方店を開いたレストランの數も昨日よりは更に多くなつたのが眼につく位であるが、形勢は依然樂觀を許さない

滿鐵記者團
地事幹部連と軟式野球

地方事務所幹部級對滿鐵記者倶樂部の軟式野球試合は十七日午後四時三十分から西公園グラウンドで駒井土地主任審判の下に、地事先攻で開始、最初から兩軍接戰をつゞけ結局七回まで兩軍とも各十一點をあげドロンゲームとなつた閉戰六時四十分、終つて精養軒で盛んな交驩會を開き互に兩軍の萬歲を三唱して九時すぎ散會した

記者團　川原谷垣浦川川波山
２１６４３８９５７
西小針稻松黒細和横
３５２１４６７８９
事　浦田打沼葉崎村林寺
地　三松鴨鯉稻野野小小

居住消息

△梶原茂彌氏（愛媛）三笠町二ノ六へ
△安松康司氏（香川）永樂町二ノ十四根津方へ
△猪崎勇氏（宮崎）吉野町一ノ一へ
△黒田源次郎氏（崎玉）中央通征濟寮食堂へ
△衣松滿氏（山口）吉野町一ノ一四田中方へ
△北山安太郎氏（大阪）祝町二ノ三大野方へ
△綠川和夫氏（福島）吉野町一ノ五西川方へ
△原田長信氏（大分）祝町二ノ二〇井本方へ
△南屋正仁氏（石川）白菊町三ノ一五本野方へ
△佐藤鶴龜人氏（熊本）白菊町三ノ一へ
△西條德重氏（長野）祝町三ノ一五へ

吉凶禍福

△山田彌市氏（錦町四ノ一）六男保さん十日出生
△衣山充男氏（吉野町二ノ四）長女ミヨ子さん九日出生
△北村芳次郎氏（羽衣町四ノ十六）二女京子さん十日出生
△橋口有恒氏（羽衣町三ノ二〇）長男有裕さん十四日出生
△林清次郎氏（祝町二ノ二五）長男一さん十四日出生
△水江寛一氏（室町二ノ一）二男淳さん二日出生

ファン待望の名映畫
祇園ばやし
贅をつくした松竹の陣立
けふから長春座で

長春座はファン待望の松竹の名映畫「祇園噺子」を十九日から紹介する、原作は長田幹彥、脚色は荒田正男、齋藤良輔、撮影は佐々木太郎、監督清水宏でオールサウンド版で松竹少女歌劇團、淺草藝妓連同舞妓連が特別出演し唄は小唄勝太郎と手島一聲、添へものとして松竹下加茂特作の「奴かとみ山」がある、林長二郎、阪東橘之助、光川京子、小林重次郎、澤井三郎の共演、祇園噺子の方の主なる配役とその梗概は左の通りである

勝之助　高田浩吉
藤井　藤井貢
叔父井上　武田春郎
クリンガー　E、W、オノシエウスキー
吉村　河村黎吉
美代鶴　飯塚敏子
美代菊　黑田記代
富彌　坪内美子
秀龍　光川京子
藤子、大塚君代
母親　吉川滿子
お豐　青木しのぶ
若水女將　若水絹子
藝妓　浪花友子
　　　若水登美子
舞妓　朝見英子
　　　藤田陽子
　　　市山峰子
仲居　京谷智惠子
　　　桃木靜
女中　青山萬里子

◎梗概◎祇園色街「登代仲」の悴勝之助に思ひを寄せてゐる抱え藝妓美代菊は女將お豐からさんざん小言を言はれ悄然西陣の旦那吉村の待つてゐる料亭へ出かけた、その頃勝之助は美代菊の妹お千鶴を伴れて或る喫茶店に這入つてゐた、そこに友人藤井と藤子がゐたので藤井をお千鶴に紹介した、翌朝美代菊は勝之助へ來た手紙を見て妹と勝之助の仲を知つた、そして女將から吉村と別府行きを強いられてゐたので實家へ行きそれを引きとつた、勝之助は母お豐の仕打を憤慨したがお千鶴の美代鶴はお披露目早々大人氣で數日後舞台の踊りが評判の頂點に達した、その艶姿は吉村の招待で來てゐた神戸の輸出商クリンガーの目にとまり吉村から同席の若水の女將に依頼しお豐に傳へられた、それと知つた勝之助は藤井を訪ねて相談してゐると美代鶴が若水の座敷から急に姿を隱したと電話があり彼は驚いた報せを受けた彼女の母も重ね重ねの不幸にお豐を恨んで狂氣した、探し疲れて歸つて來た彼女の家に勝之助は踞まつてゐた

美代鶴を見つけて喜んだその夜「登代仲」は放火で燒け失せ假住居へ引越した、美代鶴が母の新墓地へ花を手向けてゐる頃死んだ筈の美代菊が或喫茶店で朋輩の富彌と妹の身を案じて語り合つてゐた、美代鶴は勝之助、藤井達の配意で一時身を隱したが吉村がクリンガーの得意を同業の井上に奪はれるかと必死に探し當て若水へ連れ戻したことはお豐へ通ぜられた、美代鶴の犧牲的行爲を理解し得ない勝之助は酒場で藤井に慰められてゐると富彌が美代鶴とクリンガーが大洋の春波樓で會合すると報せた、吉村の計畫も美代菊に妨げられ駈けつけた藤井に美代鶴を連れ去らせ妹を救つた、怒つて立ち去るクリンガーを追はんとした吉村は美代菊の刃に仆れた、美代鶴と勝之助は自動車で逃げ美代菊はその場から曳かれた、その後二人は東京で何うしてゐるかと藤井達は寂しく話し合つてゐた

大連より長崎鹿兒島行
千歲丸
（毎十日目出帆）
─九州への最短連絡航路─
大連發　七月廿日午前十一時
（廿一番バースより出帆）
長崎着　七月廿二日正午
鹿兒島着七月廿三日午前十時

	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等甲	一七圓	二〇圓
寢臺室	一五圓	一八圓
廣間室（ソーファー附）	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

近海郵船代理店
日本郵船大連出張所
電三七三九、七八四六
丸二商會
（電四二六四、五八八八）
ジャパンツーリストビユロー

昭和製鋼所を見る
中島位

……左にそひへる橋山、右にたなびく昭和製鋼會社の黑煙、かつて流せし橋中佐の血潮もいまは平和な工場、國防會社の洗滌水となつてゐる、立山をいづれば右手に林立する十數本の大煙筒から濛々たる黑煙を吐いてゐる、これが大滿洲の八幡、工業界の心臟を目指して昨年四月設立された鞍山の昭和製鋼株式會社である、七月十五日（日曜）小雨をおかして車を走らすこと十分で會社事務所に至る、社內の案內方を申出でゝも日曜のため案內者がなく出勤してゐるものも僅か三名、交渉した結果ジャパンツーリストビユーローの案內所竹內多賀一氏を會社で招いて工場の案內をして頂いた、まづ最初みたのが鎔鑛爐こゝでは工場を中心に十一鑛區（約六億トン）から掘り出したものを洗鋼工場で洗鋼して銑鐵を作り、それを溶かして鋼を選り分けてゐるが、その鎔鑛爐の溫度は千四百度、この工場に働く職工たちは灼熱うだる爐の前に覆面して手袋に足袋、見たばかりで死にさうだ、現在使用してゐる爐はドイツ式とアメリカ式の二つ一日に銑鋼するトン數はドイツ式の方が四百トン、アメリカ式の方が約五百トン、合せて約九百トンの鋼鐵を選り分けてゐる、脇に聳へるのが高さ五十尺からある八本の大煙筒これは熱風爐と稱し火力の還元をはかる爐になつてゐる、次は製鋼業の副產物の精製工場でこれには輕油、重油、流酸、流酸アンモニヤ、コールタール、ナフタリンといつたものが出來る、製鋼會社には何一つとして無駄になるものはない、セメント、煉瓦までこの會社で作つてゐるがこれも廢物利用である、これまで約一時間を要する、次は日暮し山の頂上に一大響音とゝもに白煙のぼる洗鋼工場をみる、世界でも最優秀工場といはれてゐるこの還元燒爐には山から掘出した鐵の不純分をまづとり除く工場であるが、日暮全山が工場になつてゐるが機械には不慣れの筆者は見るもの聽くもの珍らしく、恐しいものばかりである、こゝで一時間都合二時間で二百五十萬坪からある工場の見學を一通り終へた、現在の社員は日本人千四百名、滿人七千名計八千四百名、それにいま建築中の製鋼工場も來年三月には完成の豫定であるから、これが出來た際は社員は倍加の豫定である

夏家河子海水浴
水泳日誌（三）
新京高女水泳部

七月十三日、晴、午後の水泳をすますと今日は大連行きだ……『私靴下がないわ』『針かしてよ』『私の洋服どこにあるの』まあまあいそがしい事、戰爭のやうなさわぎ、そこここにトランクを引つぱり出してまるで豚小屋だ、ガランガラン『御飯よ』『うれしいなあすぐ大連に行ける』んだもの』と、食堂につなみの如くにおしよせて『いたゞきます』の聲がおはるや早くも食べ初めた……汽車にのる事卅分間、間もなく我等のあこがれの大連についた、赤い青いネオン、電燈が闇にかゞやき電車のひゞき、汽車の音その騷々しさ、その中に皆の姿がすはれて行く、明るい町角に或は洋品店に制服の姿が見られる『あらここで又會つたのね』『ほんとうに』こゝは喫茶店だ、『貴女は何たべる』『私みつ豆』『私アイスクリーム』『おかはりは氷西瓜』そのたべる事たべる事よくもお腹にはいると思はれる程……『ねーお腹が變ぢやない』『そうね滿腹の悲哀ね』、『お腹わるくしたら明日およげないよ』なんて聲を入れた汽車は間もなく大連の驛をすべり出した、さらば大連よ、ネオンの町よ……（新京高女、第四學年一組、松崎正子）

十九日（木曜）新京放送プログラム

前 六、〇〇 ラヂオ体操
同 八、〇五 （東京より）經濟市況
同 一〇、三〇 （同）ニュース
同 一〇、四〇 （東京より）經濟市況
同 一〇、五九 時報レコード（滿語）
同 一一、三〇 ニュース（同）
同 一一、四〇 （東京より）ニュース 經濟市況
後 〇、〇五 （奉天より）經濟市況
同 〇、三〇 演藝レコード（滿語）
同 一、〇〇 演藝（同）
同 一、五〇 （東京より）ニュース 經濟市況
同 三、二〇 （日滿語）ニュース
同 三、三〇 （奉天より）ニュース 經濟市況
同 四、三〇 （滿語）ニュース
同 四、四〇 （鮮語）ニュース
同 四、五〇 （英語）ニュース
同 五、〇〇 子供の時間
同 五、三〇 時事解說（滿語）
同 五、五五 氣象豫報、プロ豫告（滿語）
同 六、〇〇 （東京より）ニュース
同 六、二〇 滿語講座
同 六、四〇 日語講座 高宮盛逸
同 七、〇〇 謠曲 植松金枝
同 七、四〇 （東京より）小唄
同 七、五五 （大阪より）ピアノ協奏曲 ピアノマキシムシャピロ 大阪放送交響樂團
同 八、三〇 （東京より）時報ニュース
同 八、四五 ニュース 氣象豫報 プロ豫告
同 九、〇〇 演藝（滿話）西群仙 佩芝
引續きニュース（滿語）

海の外から

ライオンや象に代るサーカスの河馬クン

米國サーカス團の中にはライオンや象は既に飽きつぽくなつたといふので、河馬がお代りとなつて觀衆の前にデビューして大人氣を呼んでゐるでサーカス團も漸次河馬クンの曲藝仕込みに眞劍に研究する傾向が生じて來た

絕海の寶島
コロス島に海賊船

パナマから西へ五百マイルの地點にある絕海の寶島コロス島は金の產地として此の程、世界の耳目を聳え立たしめたが、何んでも海賊が游弋してゐるといふので案外近寄る人間が少いと、周廻十三哩の小島である

結核の自然治癒はかうして促進させる
食欲も進み睡眠もよくなる

假に茲で吾々が結核に冒されたと假定したら、一體どういふ療養をして結核にうちかてばよいか？中には、結核が三期だと診斷されると最早絕望と考へて落膽する人々が多いのですが、結核の第何期といふ名稱は、單に結核病變部の範圍の廣さで分類したものでこの分類法とても別に一定したものではないのであります。

假令肺が廣く冒されて第三期になつてゐるとしても、現在その病竈の性質が良好で、進行が停止してをれば前途にさしたる心配もないのみならず治癒の見込も充分ありますが、之に反し現在は

初期であつても

性質の惡い進行性の結核であれば少し油斷して療養を怠ると近き將來に二期、三期と病勢が增進して來ます。──だから醫師から、若し三期だと宣告されたとしても落膽する必要もなく、また初期だときかされても油斷も出來ません。

そして今日ではまだ、この藥なら必ず結核が治るといふ特殊治療藥は一つも發見されてゐないのですから、結核が治癒するまでには先づ相當の長い期間を要することは止むを得ないと覺悟して、焦らず療養しなければなりません。

然し幸ひに、どんな病氣でも自然の力によつて治癒に赴く性質をもつてをります。──殊に結核の如きは自然の力、即ち自然治癒によつて殆ど全治するものと看做して差支ないのであります。

どうして自然に癒るかといひますと、人體の細胞は結核菌を排除し、殺菌しやうとして戰ふ性質を天然に備へてゐます。そしてこの時若し

結核菌の勢力

の方が強ければ細胞は遂に防禦しきれなくなつて、結核菌が繁殖し暴威を逞しうする樣になるから病氣は次第に增惡して來ます。

これに反し、人體の細胞の防禦力が優勢であれば、結核菌は最早繁殖出來なくなるのみならず、結核病竈の周圍には結締組織といふものが增殖して頑丈な鐵壁を築いて結核菌を封鎖して了ひますから病氣は除々に治癒に向ひます。

だから療養するとすれば、細胞の機能を活潑にして結核菌の暴力を防禦し、これにうちかつに適當な療法──即ち自然治癒を助長する療法を第一に致さなければなりません。

中には結核菌の勢力を挫くことを第一に考へないで、結核菌の毒素に原因する症狀である、食欲不振や發熱を除きたい爲に對症藥の服用のみを專念する患者がありますが

自然治癒を促進

すれば結核菌の勢力は自ら挫けるからして、別に對症藥劑を服用しなくても當然食欲も進み、熱も下り、睡眠もよくなります。

醫師の與へる對症藥を服用するのは結構だが、原則として對症的な下熱劑や消化劑には多く賴らないで、安靜を保ち、榮養を增進し大氣に接する自然療法を基礎にし藥としては寧ろ衰弱した病細胞に活力を與へて自然治癒を助長する樣な藥──例へばサカロミセス菌から創製された「錠劑わかもと」の如きを氣永く服用して克服を期すべきです。

慢性衰弱恢復の鍵
カタリストの正體
食べたものを血となし肉と化するのもこれの働き

食べたものは身體の裡でどういふ變化を起して肉になり血になり骨になるか、──これを知つておくことは、結核で衰弱してゐる人達ばかりでなく、衰弱の伴ふ多くの病人の參考にもならうと思ひます。

その說明を判り易くする爲に化學實驗に例をとりますと、吾々が水素を作る場合に、錫に鹽酸を注いだゞけでは何等の化學

變化も

起りません、處がそれにホンの僅か の白金を入れますと非常な勢ひで水素が發生します。然し白金はそれによつて量を減ずることは決してありません。

また、酸素を作る時には鹽酸加里を熱して作りますが、たゞ熱したゞけでは決して酸素は發生しません。けれども之に何かの酸化金屬を加へて加熱しますと忽ち酸素が發生しますが、過酸化滿俺はいつまで經つても元のまゝであります。

斯樣な不思議な作用を觸媒作用といひ、この場合の白金なり過酸化滿俺なりを觸媒といひます。化學者はこの

不思議

な現象と生命を結びつけて其處に生命の神秘を見究め樣としてゐるのであります。

この樣な奇蹟を行ふ觸媒は無機物の世界ばかりにあるのでなく有機物、即ち生物の世界にも澤山あり、現に我々の體內にも存在してゐます。

例へば唾液の中にも、胃液や腸液の中にも含まれゐます。──斯ふした非常の働きをする物質が體內にあればこそ、吾々の食べた物が體內で變化──つまり消化され、夫々の

要素に

分解されて、失はれた肉をつけ、血をまし、骨を造り、皮となるのであります。──この微妙な働きをする體內の觸媒を酵素といひます

酵素はさういふ重要な作用を營むのですが、結核や種々の病氣の爲に瘦せて衰弱してゐる人々は、體內の酵素が衰弱してゐる爲にいくら榮養物を食べても、食物の消化と榮養素の吸收が完全に行はれず、從つて肉もつかず血も增さない──つまり衰弱が恢復しないのであります。

──結核患者が新生物菌劑「錠劑わかもと」を服用して、食欲が進んだ、熱が下つた

體重が

ました、血色がよくなつた、など〻よくいはれます。──それは何故かと申しますと、この藥には、衰弱して完全に機能を發揮することの出來ない、體內の酵素の働きを助長する、助成酵素が含まれて、この助成酵素の働きによつて全身諸臟器の酵素が賦活されるから食欲は進み、食物の消化吸收はよくなり、從つて肉も體重も增し血色もよくなつて來るのであります。

更に喜ばしいことには、「錠劑わかもと」には蛋白質、脂肪、ヴィタミンA、B、カルシウム、鐵等の貴重な

榮養素

が含まれてゐるが夫々身體の養ひになることも衰弱恢復の助けになります。だから結核で衰弱してゐる人々がかういふ藥を服用し養することは誠に當を得た衰弱恢復法といへよう。

◇

「錠劑わかもと」は東京芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓、御用美術鑢入五十錢で頒布されてゐます。全國藥店にもありますが、品切の節は發賣元へ代金だけ送附すれば、送費は發賣元で負擔して急送されます。

海外文献

腸疾患に對する
わかもと菌（ヘーフエ）の效果

腸管内の清掃
ウイーン大學教授　パウエル博士

腸カタルを治療するに、ヘーフエは極めて有效である。ヘーフエは腸內容腐敗、異常醱酵による腸內の有害細菌の繁殖を防止、殺菌すると共に諸毒素、有害ガスを完全に吸著して排泄し、腸管內を速かに清掃すると同時に、其の含有する十數種の活性消化酵素により、消化を促進して胃の機能を振興させるからだ。其の效果は組織の再生に及び、特に便秘を治癒に導く效果が大である。之はヘーフエが疲憊せる腸筋肉を强め、其機能を振興させるからだ。（イースト・テラピー所載）

▼▲

緩下劑の代用
パリ胃腸病專門醫　グートマン博士

腸內腐敗物質による中毒は早老の最も主要なる原因である、余は、疲勞、憂鬱等の症狀に對して、習慣性となり易き緩下劑の代用として、消化液の分泌を促し、腸內の食物殘滓を排泄し易き快便とする能力ある、ヘーフエ菌の使用を推奬する、（イースト・テラピー所載）

消化と整腸に
スペイン醫界の權威　カタリーナ博士

余はヘーフエ菌を、便秘及び榮養障碍、等の治療に用ひて顯著な效果を見た。

ヘーフエ菌の重要性は最近の研究で確認せられ、消化作用を促進し、全精性を中毒物質より免れしむる能力ある事が明かにされた（レディースホームジャナル所載）

日本の聖女

生田葵 作　（上場上演許）

二十八　寺の境内（七）

吉兵衛もつるべへ口をつけて水を飲んだ。

「あゝ、かん露〱〜醉ひざめの水よりもうまう御座いました、さあ急ぎませう」

吉兵衛が先に立つて、可なり廣い墓地の墓石の間をぬつて、藪の方へと進んだ。

彼方に立つ松木立の中から鳥のさへずりが聞かれ、あたりはしんかんとして、人の氣配はてんでなかつた。

にもかゝわらず何處からかヒユと風を切つて石が飛んで來た幸ひ數之丞のそでをかすめた丈けで當らなかつたが、とり手が外廻りして墓石の間に隱れ込み、二人を目蒐けて投附けたものであることはわかり切つて居る。

吉兵衛はにやりと笑つて數之丞をみかへつた。數之丞もニヤリと笑つた。

その最初の石をきつかけとして續いて石が雨あられのやうに二人の方に飛んで來た。

石の飛んで來る方角はわかつても、墓石に隱れててんで人の姿は見えないので、二人とも困じはてた。

只急いで藪の中に駈込むより他に防ぐ方法がなかつた。

そのうちに鋭く角石の一つが數之丞の額に當り、皮を破つてさつと血が流れ出た、吉兵衛にしても二つ三つ身體に當り、頭にも當つたんだが之は黑布の覆面をして居るので、血がしみ出たか出ないか、外部から見えなかつた。

漸く藪の入口に達したので吉兵衛は數之丞の手を取り押込むやうにして數之丞の身體を藪の奥へと押入れた。

藪の中は投石の攻擊には安全地帶であつた。

いくら石がふつて來ても、すくすくと立つ[illegible]な竹のみきに當つて肝高い音を立てる丈けで、もう二人の身體に當る憂ひはなかつた。

「吉兵衛この容子じや此の藪の外にも手が廻つて居るだらう。方策をかへなきや。」

「かへるとおいひになりまして本堂の方へ行かれるものでなし、此の藪の何處かへ逃込むかやぶを出て一方を斬りぬけるより外に方法がありません」

「然うじや。斬り脱けることにしやう」

數之丞が言終つた時、今まで墓石のかげに隱れて、石投げを唯一戰法にして居たとり手達は、石投げが無駄だと知ると、そろ〱墓石の間から姿を見せて、藪の方へ寄つて來る姿が三つ四つあつた。

「一つやつつけてやりませう」

吉兵衛はつぶやくと、手にした短銃を上げてねらひを定め、ズドンと一發打放した。

あつと叫び聲を上げて、墓石の間から此方をねらつてゐた捕手の一人はガクリ、となつて地上へ落ちた。

「兎にも角藪を出外れてしまひませう」

吉兵衛は自分の手際をみまもつて居た數之丞へ言葉をかけて置いてから、返事をも待たずにずんずん前へ、前へと歩んだ。

藪の廣さは小一町四方位に見られた。

やぶの彼方には聖護院村へ通ふ道があるのを吉兵衛は知つて居た。

よしややぶの四方を捕手が[illegible]いたとしても、殘り四發の彈丸で一方の捕手の圍みを破つて、數之丞を無事に東山方面へ落すやうにせねばならないと、吉兵衛は[illegible]な決心をかためて居た。

×—　×—　×—